

如来ニタスケラレマイラセツルノチナ  
レ御タスケアリツル御ウレシサノ念  
佛ナレハコノ念佛ヲハ佛恩報謝ノ稱  
名トモイヒマタ信ノウヘノ稱名トモマ  
ウシハシヘルヘキモノナリアナカシコク  
文明六年九月六日 書之

夫南无阿弥陀佛ト申ハイカナルコ

ロツナレハマツ南无トイフニ字ハ皈命  
ト發願廻向トノフタツノコロナリマ  
南无トイフハ願ナリ阿弥陀佛トイ  
フハ行ナリサレハ雜行雜善ヲナケス  
テ、專修專念ニ弥陀如来ヲタノミ  
タテマツリテタスケタマヘトオモフ歸  
命ノ一念ヲコルトキカタマシケナクモ遍  
照ノ光明ヲハナチテ行者ヲ攝取シタ



下フナリコノコロスナハチ阿弥陀佛ノ  
 四ノ字ノコロナリ又發願迴向ノコロ  
 ナリコレニヨリテ南无阿弥陀佛トイ  
 フ六字ハヒトヘニワレテカ往生スヘキ他カ  
 信心ノイハレヲアラフハシタマヘル御名ナリ  
 トミエタリコノユヘニ願成就ノ文ニハ聞  
 其名号信心歡喜トトカレタリコノ  
 文ノコロハソノ名号ヲキテ信心歡喜

ストイヘリソノ名号ヲキクトイフハ  
 タ、オホヤウニキクニアラス善知識  
 ニアヒテ南无阿弥陀佛ノ六ノ字ノ  
 イハレヲヨクキハヒラキ又レハ報土ニ往  
 生スヘキ他カ信心ノ道理ナリトコロ  
 エラレタリカルカユヘニ信心歡喜トイフ  
 ハスナハチ信心サタマリヌレハ浄土ノ往  
 生ハウタカヒナクオモフテヨロコフコロ



ナリコノユヘニ弥陀如来ノ五劫兆載永劫ノ御苦勞ヲ案スルニモワレヲヤスクタステタマフコトノアリカタサタフトサヲオモハナカク下ウスモヲ力ナリサレハ和讃ニイハク南无阿弥陀佛ノ廻向ノ恩徳廣大不思議ニテ往相廻向ノ利益ニハ還相廻向ニ廻入セリトイハハコノコノ口ナリ下タ正信得ニハステニ

唯能常稱如来号應報大悲弘誓恩トアハイヨク行住坐臥時處諸縁ヲキラハス佛恩報盡ノタメニタハ稱名念佛スヘキモノナリアナカシコク

文明六年十月廿日 書之

抑親鸞聖人ノスハメタマフトコロノ



一義井チギノコ、ロハヒトヘニコレ下チダイ末代濁世ダクセノ  
在家サイケ无智ムチノトモカラニヲイテナニノ  
ワツラヒモナクスミヤカニトク浄土ジヤウドニ  
往生ジョウウスヘキ他力タリキ信心シンシンノ一途井チツハカリヲモ  
テ本ホントヲシヘタマヘリシカレハソレ阿弥ワアミ  
陀ダ如来ニヨライハステ二十ジラフ惡ゴキヤク五逆ゴギャクノ愚人グニヒト五  
障シヤウ三従サンジュウノ女人ニヨニシニイタルマテコトク  
スクヒマシマストイヘル事コトヲハイカナル人ヒト

モヨクシリハシヘリ又シカルニイマワレ  
ラ凡夫ボムハ阿弥陀佛ワアミダツブツヲハイカヤウニ  
信シンシナニトヤウニタノミマイラセテカ  
ノ極樂世界ゴクラクセカイヘハ往生ワウジヤウスヘキソトイフニ  
タ、ヒトスチニ弥陀如来ミダツライヲ信シンシタマフ  
ツリテソノ餘ヨハナニコトモウチステ、  
向カウニ弥陀ミダツ陀ダニ歸クシ一心井チシムニ本願ホンガンヲ信シンシテ  
阿弥陀如来ワアミダツライニライテフタゴ、ロナクハ



カナラス極樂ニ往生スヘシ此道理ヲモ  
テスナク他力信心ヲエタルスカタトハ  
イフナリソモく信心トイフハ阿彌陀  
佛ノ本願ノイハレヲヨク分別シテ一心ニ  
彌陀ニ歸命スルカタヲモテ他力ノ安心  
ヲ決定ストハマウスナリサレハ南无阿彌  
陀佛ノ六字ノイハレヲヨクコロエワケ  
タルヲモテ信心決定ノ躰トスシカレハ

南无ノ二字ハ衆生ノ阿彌陀佛ヲ信  
スル機ナリ次ニ阿彌陀佛トイフ四ノ  
字ノイハレハ彌陀如来ノ衆生ヲタスケ  
タマヘル法ナリコノユヘニ機法一躰ノ南无  
阿彌陀佛トイヘルハコロコロナリコレニ  
ヨリテ衆生ノ三業ト彌陀ノ三業ト一躰  
ニナルトコロヲサシテ善導和尚ハ彼此  
三業不相捨離ト釋シタマヘルモコロコ、



ロナリサレハ一念<sup>井チキムク</sup>歸命<sup>ニヤウ</sup>ノ信心<sup>シニシムク</sup>決定<sup>キヤウ</sup>セシ  
メタラシ人ハカナラスミナ報<sup>ホウ</sup>主<sup>ド</sup>三<sup>ソウ</sup>往生<sup>ヤウシウ</sup>ス  
ヘキコトサラニモテソノウタカヒアルヘ  
カラスアヒカマヘテ自<sup>ジ</sup>力<sup>リキ</sup>執心<sup>シツシン</sup>ノワロキ機<sup>キ</sup>  
ノカタヲハフリステ、夕、不思議<sup>フシギ</sup>ノ願<sup>ガン</sup>  
カソトフカク信<sup>シ</sup>シテ弥<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>如<sup>ニョ</sup>來<sup>ライ</sup>ヲ一心<sup>イツシン</sup>ニタム  
ンヒトハタトヘハ十<sup>ジュウ</sup>人<sup>ニン</sup>ハ十<sup>ジュウ</sup>人<sup>ニン</sup>ナカラミナ  
真<sup>シニシ</sup>實<sup>ジツ</sup>報<sup>ホウ</sup>土<sup>ド</sup>ノ往<sup>ワウ</sup>生<sup>シヤウ</sup>ヲトクヘシコノウヘニ

ハヒタスラ弥<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>如<sup>ニョ</sup>來<sup>ライ</sup>ノ御<sup>ゴ</sup>恩<sup>オン</sup>ノフカキ  
コトヲノミオモヒタテマツリテツ子<sup>シ</sup>ニ  
報<sup>ホウ</sup>謝<sup>シャ</sup>ノ念<sup>ネン</sup>佛<sup>ブツ</sup>ヲ申<sup>マウ</sup>ヘキモノナリアナカ  
シコノク

文明七年二月廿三日

抑<sup>オシ</sup>此<sup>コノ</sup>比<sup>ヒ</sup>當<sup>タウ</sup>國<sup>コク</sup>他<sup>タ</sup>國<sup>コク</sup>ノ間<sup>アヒダ</sup>ニ於<sup>オイ</sup>テ當<sup>タウ</sup>流<sup>リウ</sup>安<sup>アン</sup>心<sup>シン</sup>  
ノヲモムキ事<sup>コト</sup>外<sup>ホカ</sup>相<sup>サウ</sup>違<sup>ウイ</sup>シテミナ人<sup>ヒト</sup>コトニ



我ハヨク心得タリト思テ更ニ法義ニ  
ソムクイトアリラモアナカチ二人ニアヒタ  
ツ子テ眞實ノ信心ヲトラントオモフ  
人スクナシコレ誠ニアサマシキ執心ナリ  
速ニ心ヲ改悔懺悔シテ當流眞實  
ノ信心ニ住シテ今度ノ報土往生ヲ決定  
セスハ誠ニ寶ノ山ニ入テ手ヲムナシクシテ  
カヘラシニトオラシモノ欲コノユヘニ其信心

ノ相違シタル詞ニイハク夫弥陀如来  
ハステ二十劫正覺ノ初ヨリ我等が往  
生ヲサタメタマヘル事ヲイマニワスレス  
ウタカハサルカスナハチ信心ナリトハ  
カリコ、ロエテ弥陀ニ歸シテ信心決定  
セシメタル分ナクハ報土往生スヘカラスサ  
レハツハサマナルワロキコ、ロエナリコレニヨ  
リテ當流安心ノツノスカタヲアハサ



ハスナハチ南无阿弥陀佛ノ身ヲヨク  
ノロウルヲモテ他カ信心ヲエタルトハイフ  
ナリサレハ南无阿弥陀佛ノ六字ヲ善  
導釋シテイハク南无トイフノ歸命マ  
タコレ發願廻向ノ義ナリトイヘリ其意  
イカンツナレハ阿弥陀如来ノ因中ニ於  
テ我等凡夫ノ往生ノ行ヲサタメ給フ  
トキ凡夫ノナス所ノ廻向ハ自カナルカ

スニ成就シカタキニヨリテ阿弥陀如  
来ノ凡夫ノタメニ御辛勞アリテ此廻  
向ヲ我等ニアタヘンカタメニ廻向成就  
給ヒテ一念南无ト歸命スルトコロニテ  
此廻向ヲ我等凡夫ニタメシメスナリ故ニ  
凡夫方ヨリナサヌ廻向ナルカユヘニコレヲモテ  
如来ノ廻向ヲ行者ノカタヨリハ不廻向ト申スナリ  
此イハレアルカユヘニ南无ノ二字ハ歸命ノ



コ、ロナリ又發願廻向ノコ、ロナリ此ノ  
シナルカユヘニ南无ト歸命スル衆生ヲ  
カナラス攝取シテステ給ハサルカユヘニ  
南无向弥陀佛トハ申ナリコレスナハチ  
一念歸命ノ他カ信心ヲ獲得スル平  
生業成ノ念佛行者トイヘルハ此事ナ  
リトシルヘシカクノコトクコ、ロエタラン  
人々ハイヨク、弥陀如来ノ御恩德

ノ深遠ナル事ヲ信知シテ修行住坐臥  
ニ稱名念佛スヘシコレスナハチ憶念  
弥陀佛本願自然即時入必定唯  
能常稱如来号應報大悲弘誓  
トイヘル文ノコ、ロナリアナカシコ、

文明七二月廿五日

抑今日ハ鸞聖人ノ御明日トシテカ



ナラス報息謝徳ノコロサシヲハコハサ  
ル人コレスクナシシカレトモカノ諸人ノ  
ウヘニライテアヒコハロウヘキヲモムキ  
ハモシ本願他カノ眞實信心ヲ獲得  
セサラン未安心ノトモカラハ今日ニカ  
キリテアナカチニ出仕ライタシヲ講中  
ノ座敷ヲフサクヲモテ眞宗ノ肝要  
トハカリオモハン人ハイカテカワカ聖人

ノ御意ニハアヒカナヒカタシシカリト  
イヘトモワカ在所ニアリテ報謝ノイ  
トナミヲモハコハサランヒトハ不請ニモ  
出仕ライイタシテモヨロシカルヘキ歎サレ  
ハ毎月廿八日コトニカナラス出仕ライ  
タサントオモハシトモカラニライテハ  
アヒカマヘテ日コロノ信心ノトヲリ決定  
セサラン未安心ノヒトモスミヤカニ本願



眞實ノ他力信心ヲトリテワカ身ノ今  
度ノ報土往生ヲ決定セシメシヨク  
トニ聖人報恩謝徳ノ懇志ニアヒカナ  
スケレマタ自身ノ極樂往生ノ一途モ治  
定シテハリ又ヘキ道理ナリコレスナハチ  
トコトニ自信教人信難中轉更難大  
悲傳普化眞成報佛恩トイフ釋文  
ノコロニモ符合セルモノナリ夫聖人御入

滅ハステニ二百餘歳ヲ經トイヘトモカ  
タシケナクモ目前ニライテ眞影ヲ拜  
シタテマツル又徳音ハハルカニ无常ノカ  
セニハタツトイヘトモマアタリ實語ヲ  
相兼血脉シテアキラカニ耳ノソコニ  
コシテ一流ノ他力眞實ノ信心イマニタ  
エセサルモノナリコレニヨリテイマコノ時  
節ニイタリテ本願眞實ノ信心ヲ獲



得<sup>トク</sup>セシムル人<sup>ヒト</sup>ナクハマコトニ宿<sup>シラ</sup>善<sup>ゼン</sup>ノモ  
ヨホシニアツカラヌ身<sup>ミ</sup>トオモフヘシモ  
シ宿<sup>シラ</sup>善<sup>ゼン</sup>開<sup>カイ</sup>發<sup>ホク</sup>ノ機<sup>キ</sup>ニテモワレラナクハ  
ムナシク今<sup>コノ</sup>度<sup>ト</sup>ノ往<sup>ワウ</sup>生<sup>シヤウ</sup>ハ不<sup>フ</sup>定<sup>ヂヤウ</sup>ナルヘキコ  
トナケキテモナラカナシムヘキハタコ  
ノ一<sup>井</sup>事<sup>チジ</sup>ナサシカルニイマ本<sup>ホ</sup>願<sup>ガン</sup>ノ一<sup>井</sup>道<sup>ダウ</sup>ニ  
アヒカタクシテマレニ无<sup>ム</sup>上<sup>シヤウ</sup>ノ本<sup>ホ</sup>願<sup>ガン</sup>ニアラ  
コトヲエタリマコトニヨロコヒノナカノヨ

ロコヒナニコトカコレニシカシタフトムヘ  
シ信<sup>シ</sup>スヘシコレニヨリテ年<sup>トシ</sup>月<sup>ツキ</sup>日<sup>ヒ</sup>コロワ  
カコノロノワロキ迷<sup>メ</sup>心<sup>シン</sup>ヲヒルカヘシテタ  
チマチニ本<sup>ホ</sup>願<sup>ガン</sup>一<sup>井</sup>實<sup>ジツ</sup>ノ他<sup>タ</sup>力<sup>リキ</sup>信<sup>シ</sup>心<sup>シン</sup>ニモト  
ツカシヒトハ真<sup>マコト</sup>實<sup>ジツ</sup>ニ聖<sup>シヤウ</sup>人<sup>ニン</sup>ノ御<sup>キヨ</sup>意<sup>イ</sup>ニアヒ  
カナフヘシコレシカシナカラ今<sup>コノ</sup>日<sup>ニチ</sup>聖<sup>シヤウ</sup>人<sup>ニン</sup>  
報<sup>ホウ</sup>恩<sup>オン</sup>謝<sup>シャ</sup>德<sup>トク</sup>ノ御<sup>オ</sup>コ<sup>ロ</sup>サシニモアヒツナ  
リツヘキモノナリアナカシコノク



文明七年五月廿八日書之

抑當流門徒中ニライテコノ六ヶ條  
ノ篇目ノム子ヲヨク存知シテ佛法ヲ  
内心ニフカク信シテ外相ニソノイロヲミ  
セヌヤウニラルマフヘシシカレハコノヨ當  
流念佛者ニライテワサト一流ノスカ  
タヲ他宗ニ對シテコレヲアラスコトモ

テノホカノアヤマリナリ所詮向後コ  
ノ題目ノ次第ヲマモリテ佛法ヲハ修  
行スヘシモシコノム子ヲソムカントモカラ  
ハナカク門徒中ノ列タルヘカラサル  
モノナリ

一 神社ヲカロシムルコトアルヘカラス  
一 諸佛菩薩ナラヒニ諸堂ヲカロシムヘカラス  
一 諸宗諸法ヲ誹謗スヘカラス



一守護地頭ヲ疎畧ニスヘカラス  
一國ノ佛法ノ次第非義タルアヒタ正義  
ニオモムクヘキ事

一當流ニタツルトコロノ他力信心ヲ内心  
ニツカク決定スヘシ

一三一切ノ神明トマウスハ本地ハ佛菩薩ノ變化ニテマシメセトモコノ界ノ衆生ヲミルニ佛菩薩ニハスコシチカツキ

ニク、オモフアヒタ神明ノ方便ニカリ  
ニ神トアラスレテ衆生ニ縁ヲムスヒテ  
ソノチカラヲモテタヨリトシテツ井ニ  
佛法ニス、メイレンカタメナリコレスナ  
ハチ和光同塵ハ結縁ノハシメハ相成道  
ハ利物ノヲスリトイヘルハコノコ、ロナリサ  
レハイマノ世ノ衆生佛法ヲ信シ念佛  
ヲモマウサシ人ヲハ神明ハアナカチニワカ



本意トオホシメスヘシコノユヘニ弥陀一  
佛ノ悲願ニ歸スレハトリワケ神明ヲ  
アカメス信セ子トモソノウチニオナシ  
ク信スルコトハコモレルユヘナリ  
二三諸佛菩薩トウスハ神明ノ本  
地ナレハイマノトキノ衆生ハ阿弥陀如  
来ヲ信シ念佛トウセハ一切ノ諸佛菩  
薩ハワカ本師阿弥陀如来ヲ信スルニ

ソノイハレアルニヨリテワカ本懐トオ  
ホシメスカユヘニ別シテ諸佛ヲトリワ  
キ信セ子トモ阿弥陀佛一佛ヲ信シ  
タテマツルウチニ一切ノ諸佛モ菩薩モ  
ミナコトククコモレルカエニタ、阿弥陀  
如来ヲ一心ニ向ニ歸命スレハ一切ノ諸  
佛ノ智慧モ功德モ弥陀一佛ニ歸セス  
トイフコトナキイハレナレハナリトシルシ



三三六諸宗諸法ヲ誹謗スルコトオホ  
キナルアヤマリナリソノイハレステニ淨  
土三部經ニミエタリマタ諸宗ノ學  
者モ念佛者ヲハアナカチニ誹謗スヘカ  
ラス自宗他宗トモニソノトカノカレカ  
タキコト道理必然セリ  
四三六守護地頭ニライテハカキリアル年  
貢所當ヲ子ニコロニ沙汰シソノホカ仁

義ヲモテ本トスヘシ  
五二八國ノ佛法ノ次第當流ノ正義ニ  
アラスアルアヒタカツハ邪見ニミエタリ  
詮自今已後ニライテハ當流真實ノ正  
義ヲキニテ日コロノ惡心ヲヒルカヘシテ善  
心ニラモクヘキモノナリ  
六二八當流真實ノ念佛者トイフハ開  
山ノサタメヲキタマヘル正義ヲヨク存知



シテ造悪不善ノ身ナカラ極樂ノ往  
生ヲトクルヲモテ宗ノ本意トスヘシ  
夫一流ノ安心ノ正義ノヲモムキトイフ  
ナニヤウモナク阿彌陀如来ヲ一心一  
向ニタノミタテマツリテワレハアサマシ  
キ悪業煩惱ノ身ナレトモカ、ルイタ  
ツラモノヲ本トタスケタマヘル彌陀願力  
ノ強縁ナリト不可思議ニオモヒタニム

ツリテ一念モ疑心ナクオモフコトハ  
モ堅固ナレハカナラス彌陀ハ元尊ノ光  
明ヲハナチテツノ身ヲ攝取シタマフ子  
リカヤウニ信心決定シタラシヒトハ十  
人八十人ナカラミニナコトノク報土ニ  
往生スヘシコトハロスナハチ他カノ信心  
ヲ決定シタルヒトナリトイフヘシコトハ  
ヘニナラコトハロウヘキヤウハマコトニアリカ



タキ阿弥陀如来ノ廣大ノ御恩ナリ  
トオモヒテソノ佛恩報謝ノタメニハ子  
テモオキテモタ、南无阿弥陀佛トハ  
カリトナフヘキナリサレハコノホカニハマ  
タ後生ノタメトテハナニノ不足アリテカ  
相傳モナキシラヌエセ法門ヲイヒテ  
ヒトヲモマトハシアマサヘ法流ヲモケカ  
サンコトマコトニアサマシキ次第ニア

ラスヤヨクくオモヒハカラフヘキモノ  
ナリアナカシコく

文明七年七月十五日

抑今月廿八日八開山聖人御正忌トシ  
テ毎年不闕ニカノ知恩報徳ノ御佛  
事ニライテハアラユル國郡ソノホカイ  
カナル卑劣ノトモカラマテモソノ御恩



ヲミシラサルモノハマコトニ木石ニコトナラ  
ンモノ欲コレニツイテ愚者コノ四五今年  
ノアヒタハナニトナク北陸ノ山海ノカタ  
ホトリニ居住ストイヘトモハカラサルニ  
テ存命セシメコノ當國ニコエハシメテ  
今年聖人御正忌ノ報恩講ニアヒタ  
テマツル条マコトニモテ不可思議ノ宿  
縁ヨロコヒテモナラヨロコフヘキモノ欲

シカレハ自國他國ヨリ來集ノ諸人  
ニライテマツ開山聖人ノサタメヲカレ  
シ御掟ノム子ヲヨク存知スヘシソノ御  
コトハニイハクタトヒ牛盜人トハヨハル  
トモ佛法者後世者トミユルヤウニ  
振舞ヘカラスマタホカニハ仁義礼智信  
ヲマモリテ王法ヲモテサキトシ内心  
ニハフカク本願他カノ信心ヲ本トス



へキヨシラ子ンコロニオホセサタメヲ  
カレシトコロニ近代コノコロノ人ノ佛法  
シリカホノ躰タラクヲミヲヨラニ外  
相ニ佛法ヲ信スルヨシラヒトニミエ  
テ内心ニ云サラニモテ當流安心ノ一途  
ヲ決定セシメタル分ナクシテアマサ  
相傳モセサル聖教ヲワカ身ノ字チ  
カラヲモテコレヲヨミニテシラヌエセ法

門ヲイヒテ自他ノ門徒中ヲ經廻シテ  
虚言ヲカマヘ結句本寺ヨリノ成敗  
ト号シテ人ヲタフロカシ物ヲトリテ  
當流ノ一義ヲケカス条真實々々ア  
サマシキ次第ニアラスヤコレニヨリテ今  
月廿八日ノ御正忌七日ノ報恩講中ニラ  
イテワロキ心中ノトヲリヲ改悔懺悔  
シテヲノク正義ニヲモムカスハタトヒ



コノ七日ノ報恩講中ニライテ足手ヲス  
コヒ人マ子ハカリニ報恩謝徳ノタメト  
号ストモサラニモテナニテ所詮モア  
ヘカラサルモノナリサレハ弥陀願カノ信  
心ヲ獲得セシメタラシ人ノウヘニライテ  
コソ佛恩報盡トモマタ師徳報謝ナ  
ントトモマウスコトハアルヘケレコノ道理  
ヲヨククコノロエテ足手ヲモハコヒ聖

人ヲモヲモンシタテマツラシ人コソ眞  
實ニ眞慮ニモアヒカナヒ別シテハ當  
形御正忌ノ報恩謝徳ノ懇志ニモフ  
カクアヒツナハリツヘキモノナリアナ  
カシコク

文明七年十月廿一日 書之

抑イニシヘ近年ヲコロソアヒタニ諸



國在々所々ニライテ隨分佛法者ト  
号シテ法門ヲ讚嘆シ勸化ヲイタス  
トモカラフノナカニライテサラニ眞實  
ニワカコ、口當流ノ正義ニモトツカスト  
オホユルナリソノユヘヲイカントイフニ  
ツカノ心中ニオモフヤウハワレハ佛法  
ノ根源ヲヨクシリカホノ躰ニテシカモ  
タレニ相傳シタル分モナクシテアルヒハ

縁ノハシ障子ノソトニテタ、自然ト  
キ、トリ法門ノ分齊ヲモテ眞實ニ  
佛法ニソノコロサシハアサクシテワレ  
ヨリホカハ佛法ノ次第ヲ存知シタル  
モノナキヤウニオモヒハシヘリコレニヨリ  
テタマ、モ當流ノ正義ヲカタノコト  
ク讚嘆セシムルヒトヲミニテハアナカチ  
ニコレヲ偏執ススナハチワレヒトリヨクシ



リカホノ風情ハ第一三橋慢ノコロニア  
ラスヤカクノコトキノ心中ヲモテ諸方  
ノ門徒中ヲ經廻シテ聖教ヲヨミアマ  
サヘワタクミノ儀ヲモテ本寺ヨリノツ  
カヒト号シテ人ヲヘツラヒ虚言ヲカ  
マヘモノヲトルハカリナリコレヲノヒト  
ヲハナニトシテヨキ佛法者マタ聖教  
ヨミトハイフヘキヲヤアサマシクナケ

キテモナケクヘキハタ、コノ一事ナリコ  
レニヨリテマツ當流ノ義ヲタテヒト  
ヲ勸化セントオモハントモカラニライ  
テハソノ勸化ノ次第ヲヨク存知スヘ  
キモノナリ  
夫當流ノ他ガ信心ノヒトトアリマス  
メントオモハニハマツ宿善元宿善ノ  
機ヲ沙汰スヘシサレハイカニムカシヨリ



當門徒ニツノ名ヲカケタルヒトナリト  
モ无宿善ノ機ハ信心ヲトリカタシマコ  
トニ宿善開發ノ機ハツツカラ信ヲ決定スヘ  
シサレハ无宿善ノ機ノマヘニライテハ正雜二行  
ノ沙汰ヲスルトキハカヘリテ誹謗ノモトヒトナ  
ルヘキナリコノ宿善无宿善ノ道理ヲ分別セ  
スレテ手ヒロニ世間ニヒトヲモハカス勸化ヲ  
イタスコトモテノホカノ當流ノオキテニ

アヒソムケリサレハ大經云若人无善  
本不得聞此經トモイヒ若聞此經信  
樂受持難中之難无過斯難トモイ  
ヘリマタ善導ハ過去已曾修習此法  
今得重聞即生歡喜トモ釋セリイ  
ツレノ經釋ニヨルトモステニ宿善ニカキ  
レリトニエタリシカレハ宿善ノ機ヲマ  
モリテ當流ノ法ヲアタフヘシトキコエ



タリコノヲモムキヲクハシク存知シテヒ  
トヲハ勸化スヘシコトニテツ王法ヲモテ  
本トシ仁義ヲサキトシテ世間通途ノ  
儀ニ順シテ當流安心ヲハ内心ニラカク  
タクハテ外相ニ法流ノスカタヲ他宗他  
家ニミエヌヤウニフルマフヘシコノコノロヲ  
モテ當流眞實ノ正義ヲヨク存知セシ  
メタルヒトトハナツクハキモノナリアナカ

シコノ

文明八年正月廿七日

夫當流門徒中ニライテステニ安心  
決定セシメタラン人ノ身ノウヘニモテ  
未決定ノ人ノ安心ヲトラントオモハシ  
人モコノロウヘキ次第ハマツホカニハ玉  
法ヲ本トシ諸神諸佛菩薩ヲカロシ



メス下タ諸宗諸法ヲ謗セス國トコロニ  
アラハ守護地頭ニムキテハ踈略ナクカ  
キリアル年貢所當ヲツフサニ沙汰ヲ  
イタシツノホカ仁義ヲモテ本トシテ  
後生ノタメニハ内心ニ阿弥陀如来ヲ  
心一向ニタノミタテマツリテ自餘ノ雜行  
雜善ニコノロヲハトメスシテ一念モ疑  
心ナク信ジテイラセハカナラス眞實ノ

極樂淨土ニ往生スヘシコノコロエノト  
ヲリヲモテスナハチ弥陀如来ノ他カノ  
信心ヲエタル念佛行者ノスカタトハイフ  
ヘシカクノコトク念佛ノ信心ヲトリテノ  
ウヘニナラオモフヘキヤウハサテモカルワ  
レラコトキノアサマシキ一生造惡ノツミ  
フカキ身ナカラヒトタヒ一念歸命ノ信  
心ヲラコセハ佛ノ願カニヨリテタヤスク



タスケタマヘル弥陀如来ノ不思議ニシ  
テス超世ノ本願ノ強縁ノアリカタサヨ  
トフカクオモヒタテマツリテツノ御恩報  
謝ノタメニ六子テモサメテモタ、念佛ハ  
カリヲトナヘテカノ弥陀如来ノ佛恩ヲ  
報ジタテマツルヘキ分カリナリコノウニ六  
後生ノタメニナニラシリテモ所用ナキト  
コロニチカコロモテノホカミナ人ノナニテ

不足アリテカ相傳モナキシラヌクセ  
法門ヲイヒテ人ヲモマトハシマタ元上ノ  
法流ヲモケカサンコトマコトニモテア  
サマシキ次第ナリヨクノオモヒハカ  
ラフヘキモノナリアナカシコノク

文明八年七月十八日



夫<sup>ソレ</sup>真<sup>シ</sup>宗<sup>シユ</sup>念<sup>チ</sup>佛<sup>キヤウ</sup>行<sup>ウ</sup>者<sup>シヤ</sup>ノナカニヲイテ法<sup>ホフ</sup>  
義<sup>ギ</sup>ニツイテツノコ、ロエナキ次第<sup>シジ</sup>コレオ  
ホシシカルアヒタ<sup>タイ</sup>大概<sup>ガイ</sup>ソノヲモムキヲ  
アラハシヲハリ又<sup>シヨ</sup>所<sup>セ</sup>詮<sup>ゼン</sup>自<sup>ジ</sup>今<sup>コ</sup>已<sup>イ</sup>後<sup>ゴ</sup>ハ同<sup>ドウ</sup>  
心<sup>シン</sup>ノ行<sup>キヤウ</sup>者<sup>ウ</sup>ハコノヲトハラモテ本<sup>ホン</sup>トスヘシコ  
レニツイテテラフ多<sup>タ</sup>ツノコ、ロアリ<sup>ヒト</sup>ニハ自<sup>ジ</sup>身<sup>シン</sup>ノ  
往<sup>ワウ</sup>生<sup>シヤウ</sup>スヘキ安<sup>ア</sup>心<sup>シン</sup>ヲマツ治<sup>チ</sup>定<sup>テイ</sup>スヘシニニハ  
ヒトヲ勸<sup>クワン</sup>化<sup>カ</sup>セシニ宿<sup>シュク</sup>善<sup>ゼン</sup>无<sup>ム</sup>宿<sup>シュク</sup>善<sup>ゼン</sup>ノラ多<sup>タ</sup>



ヲ分別フンバクシテ勸化クワンカヲイタスヘシコノ道理ドウリ  
ヲ心中シユウウニ決定ケツヂシテタモツヘシシカレハワ  
カ往生ワウジヤウノ一段イツタンニライテハ内心ナシユニフカク一  
念ネン發起ホチキノ信心シンジムヲタクハヘテシカモ他力タリキ  
佛恩ブツオンノ稱名ショウメイヲタシナシソノウヘニハナ  
ヲ王法ワウホフヲサキトシ仁義ジンギヲ本ホントスヘシ  
下々シヨクシヨク諸佛シヨクブツ菩薩ボサツ等トウヲ疎畧ソリヤクニセス諸法シヨクホフ  
諸宗シヨクシユヲ輕賤キヤウセンセスタ、世間セケン通途ツウツウノ儀ギ

ニ順ツクシシテ外相グエサウニ當流タウリウ法義ホフギノスカタヲ  
他宗タシユ他門タモンノヒトニミセサルヲモテ當流タウリウ  
聖人セイジンノオキテラマモル真宗シユンシユ念佛ネンブツノ行ギヤウ  
者ジャトイヒツヘシコトニ當時タウジコノコロハアチ  
カチニ偏執ヘンシツスヘキ耳ミミヲツハタテテ謗難バウナンノ  
クチヒルヲメクラスヲモテ本ホントスル時ジ分ブン  
タルアヒタカタクツノ用捨ヨウシヤアルヘキモノ  
ナリツモく、當流タウリウニタツルトコロノ他タ



加<sup>サ</sup>ノ<sup>シ</sup>三<sup>シ</sup>信<sup>シ</sup>トイフ第八<sup>ダイ</sup>ノ願<sup>ガク</sup>ニ至<sup>シ</sup>心<sup>シ</sup>信<sup>シ</sup>樂<sup>ガク</sup>  
欲<sup>ヨク</sup>生<sup>シ</sup>我<sup>ガ</sup>國<sup>クニ</sup>トイヘリコレスナムチ三<sup>サ</sup>信<sup>シ</sup>トハ  
イヘトモタ、弥<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>ヲタムトコロノ行<sup>キ</sup>者<sup>ヤ</sup>  
歸<sup>キ</sup>命<sup>メイ</sup>ノ心<sup>シン</sup>ナリツノユヘハイカントイフ  
宿<sup>シュク</sup>善<sup>ゼン</sup>開<sup>カイ</sup>發<sup>ホチ</sup>ノ行<sup>キ</sup>者<sup>ヤ</sup>一<sup>イツ</sup>念<sup>ニヤム</sup>弥<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>ニ歸<sup>キ</sup>命<sup>メイ</sup>セ  
ントオモフコノ一<sup>イツ</sup>念<sup>ニヤム</sup>ヲコルキサミ佛<sup>ブツ</sup>  
ノ心<sup>シン</sup>光<sup>クワウ</sup>カノ一<sup>イツ</sup>念<sup>ニヤム</sup>歸<sup>キ</sup>命<sup>メイ</sup>ノ行<sup>キ</sup>者<sup>ヤ</sup>ヲ攝<sup>セフ</sup>取<sup>ジュ</sup>  
シタマフツノ時<sup>ジ</sup>節<sup>セチ</sup>ヲサシテ至<sup>シ</sup>心<sup>シ</sup>信<sup>シ</sup>樂<sup>ガク</sup>

欲<sup>ヨク</sup>生<sup>シ</sup>ノ三<sup>サ</sup>信<sup>シ</sup>トモイヒマタコノコノ願<sup>ガク</sup>  
成<sup>セイ</sup>就<sup>ジュ</sup>ノ文<sup>モン</sup>ニハ即<sup>ソク</sup>得<sup>トク</sup>往<sup>ワウ</sup>生<sup>シヤウ</sup>住<sup>ヂュ</sup>不<sup>フ</sup>退<sup>タイ</sup>轉<sup>テン</sup>ト  
トケリアルヒハコノクラ井<sup>イ</sup>ヲスナムチ真<sup>シン</sup>  
實<sup>ジチ</sup>信<sup>シン</sup>心<sup>シン</sup>ノ行<sup>キ</sup>人<sup>ニン</sup>トモ宿<sup>シュク</sup>因<sup>イン</sup>深<sup>シン</sup>厚<sup>カウ</sup>ノ行<sup>キ</sup>者<sup>ヤ</sup>  
トモ平<sup>ヘイ</sup>生<sup>ゼイ</sup>業<sup>ゴフ</sup>成<sup>ジヤウ</sup>人<sup>ト</sup>トモイフヘシサレハ弥<sup>ミ</sup>  
陀<sup>ダ</sup>ニ歸<sup>キ</sup>命<sup>メイ</sup>ストイフモ信<sup>シン</sup>心<sup>シン</sup>獲<sup>ガク</sup>得<sup>トク</sup>ストイ  
フモ宿<sup>シュク</sup>善<sup>ゼン</sup>ニアラストイフコトナシシカレ  
ハ念<sup>ニヤム</sup>佛<sup>ブツ</sup>往<sup>ワウ</sup>生<sup>シヤウ</sup>ノ根<sup>コン</sup>機<sup>キ</sup>ハ宿<sup>シュク</sup>因<sup>イン</sup>ノモヨホシニ



アラスハワレラ今度ノ報土往生ハ不可  
ナリトミエタリコノコロヲ聖人ノ御コ  
トハニ六遇獲信心速慶宿縁トオホセ  
ラレタリコレニヨリテ當流ノコロハ人ヲ  
勸化セントオモフトモ宿善无宿善ノ  
フタツヲ分別セスハイタツヲコトナル  
ヘシコノユヘニ宿善ノ有无ノ根機ヲア  
ヒハカリテ人ヲハ勸化スヘシシカレハ近

代當流ノ佛法者ノ風情ハ是非ノ分  
別ナク當流ノ義ヲ荒涼ニ讃嘆セシ  
ムルアヒタ真宗ノ正意コノイハレニヨ  
リテアヒスタレタリトキコエタリカク  
ノコトキラノ次第ヲ委細ニ存知シテ  
當流ノ一義ヲハ讃嘆スヘキモノナリテ  
ナカシコク

文明九年丁酉正月八日



夫人間ノ壽命ヲカツフレハイマノトキ  
ノ定命ハ五十六歳ナリシカルニ當時ニ  
ツイテ年五十六マテイキノヒタラン人  
マコトニモテイカメシキコトナルヘシコレニ  
ヨリテ予ステニ類齡六十三歳ニセマレ  
リ勘篇スレハ年ハハヤ七年マテイキノ  
ヒヌコレニツケテモ前業ノ所感ナレハイ

カナル病患ヲウケテカ死ノ縁ニソマ  
ントオホツカナシコレサラニハカラサル  
次第ナリコトニモテ當時ノ躰タラク  
ヲミヲヨフニ定相ナキ時分ナレハ人間ノ  
カナシサハオモフヤウニモナシアハレ死  
ナハヤトオモハヤカテ死ナレナレ世ニテ  
モアラスナトカ今マテコノ世ニスミハシ  
リナシタ、イツキテモムマレタキハ極樂



淨土子カフテモ子カヒエシモノハ无漏ノ  
佛身ナリシカレハ一念歸命ノ他カ安  
心ヲ佛智ヨリ獲得セシメン身ノウヘニ  
ヲイテハ畢命爲期ニテ佛恩報盡ノ  
タメニ稱名ヲツトメニイタリテハアチ  
カチニナテ不足アリテカ先生ヨリサ  
タマレルトコロノ死期ヲイツカシモカヘリ  
テヲロカニマトヒヌルカトモオモヒハシヘ

ルナリコノユヘニ愚老カ身上ニアテカ  
クノコトクオモヘリタレノヒトノモコノ  
心中ニ住スヘシコトニモテコノ世界ノナ  
ラヒハ老少不定ニシテ電光朝露ノア  
タナル身ナレハイマモ无常ノカセキタラ  
ンコトヲハシラヌ身ニテスキユキテ後生  
ヲハカツテ子カハスタ、今生ヲハイツマ  
テモイキノヒシスルヤウニコソオモヒハ



ンヘレアサマシトイフモナヲヲロカナリ  
イソキ今日ヨリ弥勒如来ノ他カ本  
願ヲタノミ一向ニ无量壽佛ニ歸命シ  
テ眞實報土ノ往生ヲ子カヒ稱名念  
佛セシムヘキモノナリアナカシコク  
于時文明九年九月十七日俄思出之  
間辰刻巳前早々書記之訖

信證院 六十三歳

カキヲクモフテニマカスルフミナレハ  
コトハノスエソヲカシカリケル

夫當時世上ノ躰々ラクイツノコロニカ  
落居スヘキトモオホエハンハラサル風情  
ナリシカルアヒタ諸國往來ノ通路ニ  
イタルマテモヤスカラサル時分ナレハ  
佛法世法ニツケテモ千万迷惑ノオリ



フシナリコレニヨリテアルヒハ靈佛靈社  
參詣ノ諸人モナシコレニツケテモ人間ハ  
老少不定トキクトキハイソキイカナル  
功德善根ヲモ修シイカナル菩提涅槃  
ヲモ子カフヘキコトナリシカルニイマノ世  
モ末法濁乱トハイヒナカラコノニ阿彌  
陀如来ノ他カ本願ハイマノ時節ハイ  
ヨク不可思議ニサカリナリサレハコ

ノ廣大ノ悲願ニスカリテ在家止住ノ  
トモカラニライテ一念ノ信心ヲトリテ  
法性常樂ノ淨刹ニ往生セスハコト  
ニモテタカラノ山ニイリテ手ヲムナシク  
シテカハラシニニタルモノ歎ヨクノコハコ  
ヲシツメテコレヲ繫スヘシシカレハ諸佛  
ノ本願ヲクハシクタツヌルニ五障ノ女人  
五逆ノ惡人ヲススクヒタマフコトカナス



トキコエタリコレニツケテモ阿弥陀如来  
ヨソヒトリ无上殊勝ノ願ヲヨコシテ惡  
逆ノ凡夫五障ノ女質ヲハワレタスク  
キトイフ大願ヲハヨコシタマヒケリ  
リカタシトイフモナラヲロカナリコレニ  
ヨリテアムカシ釋尊靈鷲山ニマシ  
テ一乘法華ノ妙典ヲトカレシトキ提  
婆阿闍世ノ逆害ヲヨコシ釋迦韋提

ヲシテ安養ヲ子カハシメタマヒシニヨ  
リテカタシクナクモ靈山法華ノ會座  
ヲ没シテ王宮ニ降臨シテ韋提希夫  
人ノタメニ淨土ノ教ヲヒロメマシクシニヨ  
リテ弥陀ノ本願コノトキニアタリテサ  
カンナリコノユヘニ法華ト念佛ト同時  
ノ教トイヘルコトハコノイハレナリコレスナ  
ハチ末代ノ五逆女人ニ安養ノ往生ヲ子



カハシメンカタメノ方便ニ釋迦韋提諤  
達闍世ノ五逆ヲツクリテカハル機ナレ  
下モ不思議ノ本願ニ歸スレハカナラス安  
養ノ往生ヲトクルモノナリトシラセタ  
マハリトシルヘシアナカシコノ

文明九歳九月廿七日記之

夫秋モサリ春モサリテ年月ヲヲク

ルコト昨日モスキ今日モスキイツノマニ  
カ八年老ノツモルラントモオホヘスシラ  
サリキシカルニツノウチニハサリトモア  
ルヒハ花鳥風月ノアツヒニモマシハリ  
ツラシマタ歡樂苦痛ノ悲喜ニモアヒ  
ハシハリツラシナレトモイマニツレトモオ  
モヒイタスコトトテハヒトツモナシタ、  
イタツラニアカシイタツラニクラシテ老



ノシラカトナリハテヌル身ノアリサマコ  
ソカナシケレサレトモ今日マテム元常ノ  
ハケニキ風ニモサツハレスシテ我身アリ  
カホノ身ヲツラノク案スルニタノユメク  
コトシマホロシノコトシイマニライテハ  
生死出離ノ道ナラフテハ子カフヘキカタ  
トテハヒトツモナクマタフタツモナシコレ  
ニヨリテコノニ未来悪世ノワレラフコトキ

ノ衆生ヲタヤスクタスケタマフ阿弥陀  
如来ノ本願ノマシマストキケハマコトニ  
タノモシクアリカタクモオモヒハシヘルナ  
リコノ本願ヲタノ一念无疑ニ至心歸  
命シタテマツレハワツラヒモナクソノト  
キ臨終セハ往生治定スヘシモシツノイ  
ノチノヒナク一期ノアヒタハ佛恩報謝ノ  
タメニ念佛シテ畢命ヲ期トスヘシコレ



スナハチ平生業成ノコロナルヘシトタ  
シカニ聴聞セシムルアヒタツノ決定ノ  
信心ノトヲリイマニ耳ノソコニ退轉セシ  
ムルコトナシアリカタシトイフモナララ  
ロカナルモノナリサレハ弥陀如来他カ  
本願ノタフトサアリカタサノアマリカ  
クノコトククチニウカフニマカセテコノミ  
ロヲ詠哥ニイハク

ヒトタヒモホトケヲタノムコロコツ  
トコトノノリニカナフミチナレ  
ツミラカク如来ヲタノム身ニナレハ  
ノリノチカラニ西ヘコソユケ  
法ヲキクミチニコロノサタマレハ  
南无阿弥陀仏トトナ合コソスレト  
我身ナカラモ本願ノ一法ノ殊勝ナルア  
マリカクマウシハンスハリヌコノ三首ノ哥



コノロハハシメハ井ナキムノ念歸命ノ信心決定ノス  
カタヲヨミハシヘリノチノ哥ハ入正定聚ノ  
益必至滅度ノコノロヲヨミハシヘリ又次  
ノコノロ只慶喜金剛ノ信心ノウヘニハ知  
恩報徳ノコノロヲヨミハシヘリシナリサ  
レハ他カノ信心發得セシムルウヘナレハセ  
メテハカヤウニクチスサミニテモ佛恩報  
盡ノツトメニモヤナリ又ハキトモオモヒ

又キクヒトモ宿縁アラハナトヤオナシ  
コノロニナラサラフントオモヒハシヘリチ  
リシカルニ予ステニ七旬ノヨハヒニヲヨ  
ヒコトニ愚闇无オノ身トシテ片腹イ  
タクモカクノコトクシラヌエセ法門ヲマ  
ウスコトカツハ斟酌ヲモカヘリニスタ  
本願ノヒトスチノタフトサハカリノア  
マリ卑劣ノコノロトノ業ヲ筆ニマカセ



テカキシルシヲハリヌノチニミン人<sub>ト</sub>シ  
シリヲナサレコロモトニ讀佛乘ノ縁<sub>ト</sub>  
轉法輪ノ旨トモナリハシヘリヌヘシアヒ  
カマヘテ偏執ヲナスコトヌメノクナカレア  
ナカシコク

于時文明年中<sub>ニトキブシイチシダ</sub> 酉暮冬<sub>ホトウキウシノ</sub> 仲旬之頃<sub>ノ</sub>  
於爐邊<sub>ヲイテロ</sub> 暫時<sub>ニシカ</sub> 書記<sub>シキ</sub> 之者<sub>ノモノ</sub> 也<sub>ナリ</sub> 云々<sub>ト云ク</sub>  
右<sub>ニキ</sub> コノ書<sub>ヨ</sub> ハ當所<sub>トク</sub> ハリノ本<sub>キ</sub> 原邊<sub>ヘン</sub> ヨリ

九間<sub>クニヤ</sub> 在家<sub>ザイケ</sub> へ佛照寺<sub>ボツセウジ</sub> 所用<sub>ヨウヨウ</sub> ありて出<sub>シ</sub>  
行<sub>ヤウ</sub> ノトキ路次<sub>ロジ</sub> ニテコノ書<sub>ヨ</sub> ラヒロヒテ  
當坊<sub>トウバウ</sub> へモチキタレリ

文明九年十二月二日

夫<sub>ソ</sub> 中古<sub>チュウコ</sub> 已<sub>イ</sub> 來<sub>ライ</sub> 當時<sub>トウジ</sub> ニイタルマテモ當<sub>トウ</sub>  
流<sub>リウ</sub> ノ勸化<sub>クンカ</sub> フイタヌソノ人<sub>ニヒト</sub> 數<sub>スベ</sub> ノナカニラ  
イテサラニ宿善<sub>シュクゼン</sub> ノ有<sub>アル</sub> 无<sub>ク</sub> トイフコトヲシ



ラスシテ勸化ヲナスナリ所詮自今已  
後ニライイテハコノイハレラ存知セシメテ  
タトヒ聖教ヲモヨミマタ暫時ニ法門ヲ  
イハントキモコノコロヲ覺悟シテ一流  
ノ法義ヲハ讚嘆シアルヒハマタ佛法  
聴聞ノタメニトテ人数オホクアリ多シ  
トキモコノ人数ナカライテモシ无宿善機  
ヤアルラントオモヒテ一流眞實法義ヲ沙汰ス

ヘカラサルトヨ近代人々ノ勸化スル躰多ク  
ミヲヨラニコノ覺悟ハナクタハイツレノ  
機ナリトモヨク勸化セハナトカ當流  
ノ安心ニモトツカサラシヤウニオモヒハ  
ンヘリキコレアヤマリトシルヘシカクコ  
トキノ次第ヲ子ニコロニ存知シテ當流  
ノ勸化ヲハイタスヘキモノナリ中古コノ  
コロニイタルテテサラニソノコロヲエテウ



ツクシク勸化スル人ナシコレヲノヲモム  
キヲヨクく覺悟シテカタノコトクノ  
勸化ヲイタスヘキモノナリソモく今  
月廿八毎年ノ儀トシテ懈怠ナク  
開山聖人ノ報恩謝徳ノタメニ念佛勤  
行ヲイタサント擬スル人数コレオホシ  
トコトニモテナカレヲクシテ本源ヲタツ  
ヌル道理ヲ存知セルカユヘナリヒトヘシ

レ聖人ノ勸化ノアマ子キカイタストコ  
ロナリシカルアヒタ近年コトノホカ當  
流ニ讚嘆セサルヒカ法門ヲタテ諸人  
ヲ下トハシメテアルヒハツトコロノ地頭  
領主ニモトカメラレワカ身モ惡見ニ住シ  
テ當流ノ眞實ナル安心ノカタモタシ  
カラサルヤウニミヲヨヘリアサシキ次  
第ニアラスヤカナシムヘシオソルヘシ所



詮今月報恩講七晝夜ノウチニラ  
イテ各々ニ改悔ノ心ヲヲコシテワカ身  
ノアヤマレルトコロノ心中ヲ心底ニノコサ  
スシテ當寺ノ御影前ニライテ廻心懺  
悔シテ諸人ノ年ニコレヲキカシムルヤウ  
ニ毎日毎夜ニカタルヘシコレスナハチ謗  
法闡提廻心皆往ノ御釋ニモアヒカナ  
ヒ下々自信教人信ノ義ニモ相應スヘキ

モノナリシカラハマコトニコ、ロアアラン人  
々ハコノ廻心懺悔ヲキ、テモケニモト  
オモヒテオナシク日コロノ悪心ヲヒルカヘ  
シテ善心ニナリカヘル人モアルヘシコレツ  
マコトニ今月聖人ノ御息ノ本懐ニアヒカ  
ナフヘシコレスナハチ報恩謝徳ノ懇志タ  
ルヘキモノナリアナカシコク

文明十四年十一月廿一日



抑ホウ當オウ月ゲツノ報ホウ息オウ講カウハ開カイ山サン聖セイ人ジンノ御ゴ遷ゼン  
化シヤノ正セイ息オウトシテ例レイ年ネンノ舊キウ儀ギトスコレニ  
ヨリテ遠エン國コク近キン國コクノ門モン徒トノ夕セキ夕セキヒコノ時ジ  
節セツニアヒアタリテ参サン詣ゲイノコノロサシラ  
ハゴヒ報ホウ謝シャノマコトヲイタサント欲ホウスシ  
カルアヒタ毎マイ年ネン七シチ晝シヤウ夜ヤノアヒタニライテ  
念ネン佛ブツ勤コン行ギヤウヲコラシハケマスコレスナハチ

真シン實ジツ信シン心シンノ行ギヤウ者ジャ繁ハン昌チャウセシムルユヘ  
ナリマコトニモテ念ネン佛ブツ得トク堅ケン固コノ時ジ節セツ  
到トウ来ライトイヒツヘキモノ欲カコノユヘニ七シチ个ケ日ジツ  
ノアヒタニライテ参サン詣ゲイヲイタストモカラ  
ノナカニライテマコトニ人ヒトマ子コハカリニ御ゴ影エイ  
前ゼンへ出シユツ仕シライイタスヤカラコレアルヘシカノ  
仁ジン躰タイニライテハヤク御ゴ影エイ前ゼンニヒサマツ  
井ヘイテ廻クハシム心シン懺ザン悔グヱノコノロヲヲコシテ本ホン願ガン



ノ正意ニ歸入シテ一念發起ノ眞實信  
心ヲマウスヘキモノナリソレ南无阿弥陀  
佛トイフスナハチコレ念佛行者ノ安心  
ノ躰ナリトオモフヘシツノユヘハ南无トイ  
ス歸命ナリ即是歸命トイフハワレ  
ラコトキノ元善造惡ノ凡夫ノウヘニツイ  
テ阿弥陀佛ヲタノミタテマツルコトナ  
リトシルヘシソノタノムコトトイフハ即

是阿弥陀佛ノ衆生ヲハガ四千ノ大光  
明ノナカニ攝取シテ往還ニ種ノ廻向ヲ  
衆生ニアタヘマシマスコトナリサレハ信  
心トイフモ別ノコロニアラスミニナ南无  
阿弥陀佛ノウチニコモリタルモノナリチ  
カコロハ人ノ別ノコトノヤウニオモヘリコレニ  
ツイテ諸國ニライテ當流門人ノナカニ  
オホク祖師ノサタメラカルトコロノ聖



教ノ所判ニナキクセ法門ヲ沙汰シテ  
 法義ヲミタス条モテノホカノ次第ナ  
 リ所詮カクノコトキノヤカラニライテ  
 アヒカマヘテコノ井ノ字チカニホウオシカフ七個日報息講ノウチ  
 アリテツノアヤマリヲヒルカヘシテ正義  
 ニモトツクヘキモノナリ  
 一佛法ヲ棟梁シカタノコトク坊主分ヲ  
 モチタラシ人ノ身上ニライテイサノカモ

相兼モセサルシラヌエセ法門ヲモテ人ニ  
 カタリワレ物シリトオモハレシタメニト  
 テ近代在々所々ニ繁昌スト云々コレ  
 言語道断ノ次第ナリ  
 一京都本願寺御影へ参詣マウス身  
 ナリトイヒタイカナル人ノ中トモイ  
 ス大道大路ニテモマ夕閑渡ノ船中ニ  
 モハカラス佛法カタノコトヲ人ニ頭



露ニカタルコトオホキナラヤマリナリ  
一人アリテイハク我身ハイカナル佛法ヲ  
信スル人ソトアヒタツヌルコトアリト  
モシカト當流ノ念佛者ナリトコトス  
カラストハナニ宗トモナキ念佛ハカリ  
ハタフトキコトハ存シタルハカリナルモ  
ノナリトコトスヘシコレスナハチ當流  
聖人ノヲシヘマシマストコロノ佛法者ト

ミユザル人ノスカタナルヘシサレハコレラン  
ヲモムキヲヨクク存知シテ外相ニ  
ソノイロヲミセサルヲモテ當流ノ正義  
トオモフヘキモノナリコレニツイテコノ  
兩三年ノアヒタ報恩講中ニツイテ  
衆中トシテサタメヲクトコロノ義ヒ  
トツトシテ違變アルヘカラストコノ衆  
中ニツイテ万相違セシムル子細コレ



アラハナカキ世開山聖人の御門徒夕  
ルハカラサルモノナリアナカシコク

文明十五年十一月日

抑今月報恩講ノ事例年ノ舊義  
トシテ七日ノ勤行ヲイタストコロイ  
ニソノ退轉ナシシカルアヒタコノ時節  
ニアヒアタリテ諸國門葉ノタクヒ報

恩謝徳ノ懇志ヲハコヒ稱名念佛  
ノ本行ヲツクスマコトニコレ專修專念  
決定往生ノ徳ナリコノユヘニ諸國參詣  
ノトモカラニライテ一味ノ安心ニ住スル  
人マレナルヘシトミエタリソノユヘハ眞實  
ニ佛法ニヨロサシハナクシテタ人マ  
ハカリアルヒハ仁義マテノ風情ナラフマ  
コトニモテナケカシキ次第ナリソノイ



レイカントイフニ未安心ノトモカラハ不  
審ノ次第ヲモ沙汰セサルトキハ不信  
ノイタリトモオホハシヘレサレハハル  
ト万里ノ遠路ヲシノキ又莫太ノ著勞  
ヲイタシテ上洛セシムルトコロサラニ  
モテツノ所詮ナシカナシムヘシク夕  
シ不宿善ノ機ナラハ无用トイヒツ  
キモノ歎

一近年ハ佛法繁昌トモミエタレトモ  
トニモテ坊主分ノ人ニカキリテ信心  
ノスカタ一向无沙汰ナリトキコエタリ  
モテノホカナケカシキ次第ナリ  
一スエノノ門下ノタクヒハ他カノ信心ノ  
トヲリ聽聞ノトモカラコレオホキトコ  
ロニコレヲ坊主ヨリ腹立セシムルヨシキ  
コエハシヘリ言語道断ノ次第ナリ



一田舎ヨリ参詣ノ面々ノ身上ニライテ  
コ、ロウヘキ旨アリソノユヘハ他人ノ中  
トモイハスマタ大道路次ナントニテモ  
関屋船中ヲモハ、カラス佛法方ノ讚  
嘆ヲスルコト勿躰ナキ次第ナリカタ  
ク停止スヘキナリ  
一當流ノ念佛者ヲアルヒハ人アリテチ  
ニ宗ソトアヒタツヌルコトトヒアリ

トモシカト當宗念佛者トコタフヘ  
カラスタ、ナニ宗トモナキ念佛者ナ  
リトコタフヘシコレスナハチ我聖人ノオ  
ホセラカ、ルトコロノ佛法者氣色ニエ  
ヌフルマヒナルヘシコノヲモムキヲヨクク  
存知シテ外相ニソノイロヲハタラクヘカ  
ラスマコトニコレ當流ノ念佛者ノフル  
ヒノ正義タルヘキモノナリ



一佛法ノ由来ヲ障子カキコシニ聽聞シ  
テ内心ニサソトタトヒ領解ストイフ  
モカサ子テ人ニソノヲモムキヲヨククア  
ヒタツ子テ信心ノカタヲハ治定スヘシツ  
ノ、我心ニマカセハカナラスノアヤマ  
リナルヘシチカコロコレヲノ子細當時サ  
カニナリト云々  
一信心ヲエタルトアリヲハイク多ヒモク

人ニタツ子テ他カノ安心ヲハ治定スヘシ  
一往聽聞シテハカナラスアヤマリアルヘ  
キナリ  
右此六ヶ條ノヲモムキヨクク存知ス  
ヘキモノナリ近年佛法ハ人ミナ聽聞  
ストハイヘトモ一往ノ儀ヲキ、テ眞實ニ  
信心決定ノ人コレナキアヒタ安心モウ  
クシキカユヘナリアナカシコク



文明十六年十二月廿一日

抑ク今コノ月ツキ廿ニ八ハチ日ニチノ報ホウ息オク講カウハ昔コノ年ネンヨリ  
ノ流ル例レイタリコレニヨリテ近チカ國クニ遠トホ國クニノ  
門カド葉エフ報ホウ息オク謝トク德トクノ懇コト志シヲハコフトヨリ  
ナリニ六ロク時ジ中チウノ稱ナヅケ名ナ念ネン佛ブツ今イマ古コノ退タイ轉テン  
ナシコレスナハチ開サカ山ヤマ聖セウ人ジンノ法ホフ流リウ一イツ天テン四シ  
海カイノ勸クワン化カ比ヒ類レイナキカイタストコロナリ

コノユヘニ七シチ晝チウ夜ヤノ時ジ節セツニアヒアタリ不  
法ホフ不フ信シンノ根コン機キニライテハ往ワウ生セイ淨ジユウ土トノ  
信シン心シン獲ガク得トクセシムハキモノナリコレシカ  
シナカラ今イマ月ツキ聖セウ人ジンノ御ゴ正セイ息オクノ報ホウ息オク夕セキ  
ルヘシシカラサラントモカラニライテハ報ホウ  
息オク謝トク德トクノコノ口コサシナキニニタルモノ欲カク  
コレニヨリテコノコ口コ真シン宗シュウノ念ネン佛ブツ者シャト  
号ガウスルナカニマコトニ心シン底テイヨリ當タウ流リウノ



安心決定ナキアヒタアルヒハ名聞アル  
トヒトナミニ報謝ヲイタスヨシノ風  
情コレアリモテノホカシカルヘカラサル次  
第ナリツノユヘハステニ万里ノ遠路ヲシ  
キ莫太ノ辛勞ヲイタシテ上洛ノトモ  
カライタツラニ名聞ヒトナミニ心中ニ  
住スルコト口惜次第ニアラスヤスコフル  
不足ノ所存トイヒツヘシタハシ元宿善

ノ機ニイタリテハチカラヲヨハスシカリ  
トイヘトモ无ニノ懺悔ヲイタシ一心ノ正  
念ニオモムカハイカテカ聖人ノ御本意  
ニ達セサラシモノヲヤ

一諸國恭詣ノトモカラノナカニライテ  
在所ヲキラハスイカナル大道大路又  
関屋渡ノ船中ニテモサラニソノハカリ  
ナク佛法方ノ次第ヲ顕露ニ人ニカス



コトニカルヘカラサル事

一在々所々ニライテ當流ニサラニ沙汰セ

サルメツラニキ法門ヲ讚嘆シオナシク

宗義ニナキオモシロキ名目ナントラ

ツカフ人コレオホシモテノホカノ僻案ナ

リ自今已後カタク停止スヘキモノナリ

一コノ七日報息講中ニライテハ一人モ

ノコラス信心未定ノトモカラハ心中ヲハ

カラス改悔懺悔ノ心ヲヲコシテ眞實

信心ヲ獲得スヘキモノナリ

一モトヨリ我安心ノヲモムキイマタ決定

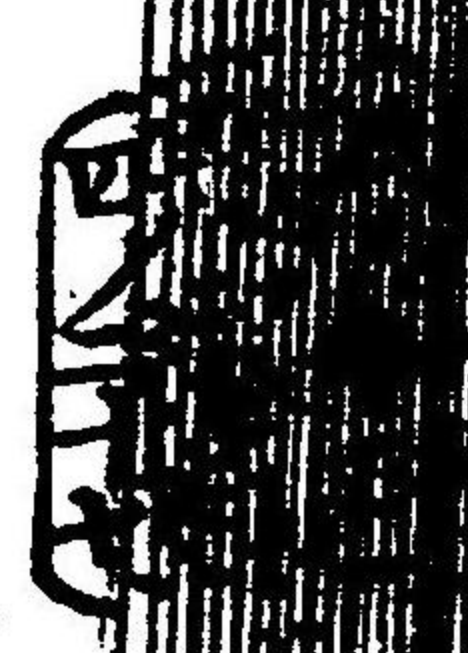
セシムル分モナキアヒタツノ不審ライ

タスヘキトコロニ心中ニツハミニテアリノ

マノニカタラサルタクヒアルヘシコレヲセメ

アヒタツヌルトコロニアリノマノニ心中ヲ

カタラスシテ當場ライヒヌケントスル





人ノミナリ勿<sup>モ</sup>躰<sup>タ</sup>ナキ次第<sup>シ</sup>ナリ心中<sup>シ</sup>  
ヲノコサスカタリテ眞<sup>シ</sup>實<sup>チ</sup>信心<sup>シ</sup>ニモトツ

ヘキモノナリ

一<sup>キ</sup>近年<sup>キ</sup>佛法<sup>フ</sup>ノ棟<sup>ト</sup>梁<sup>ウ</sup>タル坊<sup>バ</sup>主<sup>ウ</sup>達<sup>ダ</sup>我<sup>ガ</sup>信<sup>シ</sup>心<sup>シ</sup>  
ハキハメテ不足<sup>フ</sup>ニテ結<sup>ク</sup>句<sup>ク</sup>門<sup>ト</sup>徒<sup>ト</sup>同<sup>ト</sup>朋<sup>ト</sup>ハ信<sup>シ</sup>  
心<sup>シ</sup>ハ決定<sup>キ</sup>スルアヒタ坊<sup>バ</sup>主<sup>ウ</sup>ノ信<sup>シ</sup>心<sup>シ</sup>不足<sup>フ</sup>ノ  
ヨシヲテウセハモテノホカ腹<sup>フ</sup>立<sup>リ</sup>セシムル  
茶<sup>チ</sup>言<sup>ゴン</sup>語<sup>ゴ</sup>同<sup>ト</sup>断<sup>ダ</sup>ノ次<sup>ジ</sup>第<sup>ダイ</sup>ナリ已<sup>イ</sup>後<sup>ゴ</sup>ニヲ

イテス師<sup>シ</sup>弟<sup>テイ</sup>トモニ味<sup>ミ</sup>ノ安<sup>ア</sup>心<sup>シン</sup>ニ佳<sup>カ</sup>スヘ

キ事<sup>コト</sup>

一<sup>キ</sup>坊<sup>バ</sup>主<sup>ウ</sup>分<sup>ブン</sup>ノ人<sup>ト</sup>チカコロハコトノホカ重<sup>オウ</sup>坏<sup>カイ</sup>  
ノヨシソノキコエアリ言<sup>ゴン</sup>語<sup>ゴ</sup>道<sup>ダウ</sup>断<sup>ダツ</sup>シカル  
ヘカラサル次<sup>ジ</sup>第<sup>ダイ</sup>ナリアナカチニ酒<sup>サケ</sup>ヲノ  
ム人<sup>ヒト</sup>ヲ停<sup>テイ</sup>止<sup>シ</sup>セヨトイフニハアラス佛<sup>ブツ</sup>法<sup>ポフ</sup>  
ニツケ門<sup>モン</sup>徒<sup>ト</sup>ニツケ重<sup>オウ</sup>坏<sup>カイ</sup>ナレハカナラスヤ  
ノモスレハ醉<sup>スイ</sup>狂<sup>キヤウ</sup>ノミ出<sup>シ</sup>来<sup>ライ</sup>セシムルアヒタシ



カルヘカラスサアラシトキハ坊主分ハ停  
 止セラレテモマコトニ興隆佛法トモイ  
 ヒツヘキ欬シカラスハニ盞ニテモシカルキ  
 欬コレモ佛法ニコホサシノウスキニヨ  
 リテラノコトナレハコレヲトマラサルモ道  
 理カフカク思案アルヘキモノナリ  
 一信心決定ノヒトモ細々ニ同行ニ會合ノ  
 トキハアヒタカヒニ信心ノ沙汰アラハコ

レスナハチ真宗繁昌ノ根元ナリ  
 一當流ノ信心決定ストイフ躰ハスナハチ  
 南无阿弥陀佛ノ六字ノスカタトコロ  
 ウヘキナリステニ善導釋シテイハク  
 言南无者即是歸命亦是發願  
 廻向之義言阿弥陀佛者即是其行  
 トイヘリ南无ト衆生力弥陀ニ歸命ス  
 レハ阿弥陀佛ノツノ衆生ヲヨクシロシ



メシテ万善万行恒沙ノ功德ヲサツ  
ケタマフナリコノコノスナハチ阿弥陀  
佛即是其行トイフコノコナリコ  
ユヘニ南无ト歸命スル機ト阿弥陀  
陀佛ノタスケマシマシ法トカ一躰ナ  
ルトコロヲサシテ機法一躰ノ南无  
阿弥陀佛トハマウスナリカル  
カユヘニ阿弥陀佛ノムカシ法藏

比丘タリシトキ衆生佛ニナラスハワレ  
モ正覺ナラフシトチカヒマシマストキツ  
ノ正覺ステニ成シタマヒシスカタコソイ  
マノ南无阿弥陀佛ナリトコロウヘシ  
コレスナハチワレラカ往生ノサタマリタル  
證據ナリサレハ他カノ信心獲得スト  
イフモタ、コノ六字ノコロナリト落居  
スヘキモノナリソモ、コノ八ヶ條ノヲ



モムキカクノコトニシカルアヒタ當寺  
建立ハステニ九ヶ年ニラヨヘリ毎年ノ  
報恩講中ニライテ面々各々ニ隨分  
信心決定ノヨシ領納アリトイヘトモ  
昨日今日ニテモツノ信心ノヲモムキ不  
同ナルアヒタ所詮ナキモノ欵シカリト  
イヘトモ當年ノ報恩講中ニカキリテ  
不信心ノトモカラフ今月報恩講ノウチ

ニ早速ニ眞實信心ヲ獲得ナク八ヶ年  
々々経トイフトモ同篇タルヘキヤウニ  
ミエタリシカルアヒタ愚老カ年齢ステ  
ニ七旬ニアマリテ来年ノ報恩講ヲモ  
期シカタキ身ナルアヒタ各々ニ眞實  
ニ決定信ヲエシメン人アラハハ聖人  
今月ノ報謝ノタメハ愚老カコノ七  
八ヶ年ノアヒタノ本懐トモオモヒハシ



へルへキモノナリアナカシコク

文明十七年十一月廿三日

當時<sup>タウジ</sup>コノコロコトノホカニ疫癘<sup>ユキレ</sup>トテ  
ヒト死去<sup>シキヨ</sup>スコレサラニ疫癘<sup>ユキレ</sup>ニヨリテ  
ハシメテ死スルニハアラス生<sup>ム</sup>レハシメシヨリ  
シテサタマレル定業<sup>ギヤウゴラ</sup>ナリサノミフカ  
クオトロクマシキコトナリシカレトモ

イマノ時<sup>ジブン</sup>分ニアタリテ死去<sup>シキヨ</sup>スルトキハ  
サモアリヌヘキヤウニミナヒトオモヘ  
リコレマコトニ道理<sup>ダウリ</sup>ソカシコノユヘニ阿<sup>ワ</sup>  
弥陀<sup>ミダ</sup>如来<sup>ニヨライ</sup>ノオホセラレケルヤウハ未<sup>ミ</sup>代<sup>ダイ</sup>  
ノ凡<sup>ボム</sup>夫<sup>ブ</sup>罪<sup>サイ</sup>業<sup>ゴラ</sup>ノワレラタランモノツミハ  
イカホトフカクトモワレラ一心<sup>イチシン</sup>ニタノム  
ン衆<sup>シュ</sup>生<sup>シヤウ</sup>ヲハカナラススクラヘシトオホ  
セラレタリカハル時<sup>トキ</sup>ハイヨク阿<sup>ワ</sup>弥<sup>ミ</sup>陀<sup>ダ</sup>



佛ヲフカクタノミマイラセテ極樂ニ  
往生スヘシトオモヒトリテ一向一心ニ  
弥陀ヲタフトキコト、ウタカフコロツ  
ユチリホトモモツマシキコトナリカク  
ノコトクコロエノウハニハ子テモサメテモ  
南无阿弥陀佛ナモワアミトブツくトマウスハカヤウ  
ニヤスクタスケマシマス御アリカタサ御  
ウレシサヲマウス御礼ノコロナリコレラ

スナハチ佛恩報謝ノ念佛トハマウス  
ナリアナカシコく

延徳四年六月日

イマノ世ニアラシ女人ハミニナノコロラ  
三ツテ阿弥陀如来ヲフカクタノミタ  
テマツルヘシソノホカニハイツレノ法ヲ信  
ストイフトモ後生ノタスカルトイフト



ヨメくアルヘカラストオモフヘシサレハ弥  
陀ヲハナニトヤウニタノミマタ後生ヲハ  
ナニト子カフヘキソトイフニナテノワツ  
ラヒモナクタ、一心ニ弥陀ヲタノミ後生  
タスケタマヘトフカクタノミ申サン人  
ヲハカナラス御タスケアラシコトハサ  
ラノくツユホトモウタカヒアルヘカラサ  
ルモノナリコノウヘニハヤシカト御タ

スケアルヘキコトノアリカタサヨトオ  
モヒテ佛恩報謝ノタメニ念佛申スヘ  
キハカリナリアナカシコノく

八十三歳 御判

南无阿弥陀佛ト申ハイカナル心ニテ  
候ヤ然者何ト弥陀タノミテ報土往  
生ヲハトクヘク候哉ランコレヲ心得ヘキ



ヤウハマツ南无阿弥陀佛ノ六字ノス  
カタヲヨク心得ワケテ弥陀ヲハタ  
ノムヘシ抑南无阿弥陀佛ノ躰ハスナ  
ハチ我等衆生ノ後生タスケタマヘト  
タニ申心ナリスナハチタノム衆生ヲ阿弥陀  
如来ノヨクシロシメシテステニ无上大  
利ノ功德ヲアタマシマスナリコレヲ  
衆生ニ廻向シタマヘルトイヘルハコノ

心ナリサレハ弥陀ヲタノム機ヲ阿弥  
陀佛ノタスケタマフ法ナルカニコレヲ  
機法一躰ノ南无阿弥陀佛トイハ  
ハコノコノロナリコレスナハチ我等カ往  
生ノサタマリタル他カノ信心ナリトハ  
心得ヘキ者ナリアナカレコノ

明應六年五月廿五日書之訖八十三歳



抑ツク毎月ツキ兩度リウダノ寄ヨリ合アヒノ由ユ来ライハナニノ  
タメソトイフニサラニ他タノコトニアラス自ジ  
身ジノ往生ワウジキウ極樂ゴクラクノ信シ心シン獲キ得トクノタメナル  
カユヘナリシカレハ往ワウ古ゴヨリイマニイタル  
マテモ毎月ツキノ寄ヨリ合アヒトイフコトハイツク  
ニモコレアリトイヘトモサラニ信シ心シンノ沙サ汰タ  
トテハカツテモテコレナシコトニ近キン年ネンハ  
イツクニモ寄ヨリ合アヒノトキハタ、酒シユ飯ハン茶チナ

ントハカリニテミナノ退タイ散サンセリコ  
ハ佛ブツ法ホフノ本ホン意イニハシカルヘカラサル次ジ  
第ダイナリイカニモ不フ信シンノ面メン々クハ一イツ段ダンノ  
不フ審シンヲモタテ、信シ心シンノ有ウ无ムヲ沙サ汰タス  
ヘキトコロニナニテ所ショ詮センモナク退タイ散サンセシ  
ムル条ジョウシカルヘカラスオホヘハシヘリヨク  
思シ案アンヲメクラスヘキコトナリ所ショ詮セン自ジ  
今イマ已イ後ゴニテハ不フ信シンノ面メン々クハアヒタ



カヒニ信心シンシンノ讚嘆サンタンアルヘキコト肝要カンエウナリ  
ソレ當流トウリウノ安心アンシンノヲモムキトイフスアチ  
カチニワカ身ミノ罪障ザイシャウノフカキニヨラス  
タ、モロくノ雜行ザキョウノコロヲヤメテ一心イツシン  
ニ阿彌陀アミダ如来ニヨライニ歸命キミツクシテ今度イマドノ一イツ  
大事ダイジノ後生ゴシヤウタスケタマヘトフカクタマシ  
衆生シユシヤウヲハコトくクタスケタマフヘキコト  
サラニウタカヒアルヘカラスカクノコトク

四三



ヨクコ、ロエタル人ハマコト二百ヒヤクニヤク即百生  
ナルヘキナリコノウニハイダシ毎月ノ寄合ヨリアヒ  
イタシテモ報恩ホウオン謝徳シャトクノタメトコ、ロエ  
ナハコレコソシ眞實ジンジツノ信心シンシンヲ具足グゾクセシメ  
タル行者ギヤウジヤトモナツクヘキモノナリアナ  
カシコク

明應七年二月廿五日書之

毎月兩度講衆中へ



八十四歳

夫秋サリ春サリステニ當年ハ明應  
第七孟夏仲旬コロニナリヌレハ予カ  
年齒ツモリテ八十四歳ソカシシカルニ  
當年ニカキリテコトノホカ病氣ニラ  
カサル、アヒタ耳目手足身軀コ、ロヤス  
カラサルアヒタコレシカシナカラ業病ノ



イタリナリマタハ往生極樂ノ先相ナ  
リト覺悟セシムルトコロナリコレニヨ  
リテ法然上人ノ御コトハニイハク浄土  
ヲ予カフ行人ハ病患ヲエテヒトヘニコレ  
ヲタノシムトコソオホセラレタリシカレ  
トモアナカチニ病患ヲヨロコフコノロサ  
ラニモテヲコラスアサケシキ身ナリハツ  
ヘシカナシムヘキモノ歎サリナカラ予カ



安心ノ一途一念發起平生業成ノ宗旨  
 ニライイテハイ下一定ノアヒタ佛恩報盡ノ  
 稱名ハ行住坐臥ニワスレサルコト間斷  
 ナシコレニツイテコノニ愚老一身ノ迷懷  
 コレアリソノイハレハワレラ居住ノ在所  
 々々ノ門下ノトモカラニライイテハオホヨソ  
 心中ヲミヲヨフニトリツメテ信心決定  
 ノスカタコレナシトオモヒハンヘリオホキ



ニナケキオモフトコロナリソノユハ愚老ステ  
ニハ旬ノ齒スクルマテ存命セシムルシ  
ルシニハ信心決定ノ行者繁昌アリテ  
コソイノチナカキシルシトモオモヒハシヘ  
ルヘキニサラニシカクトモ決定セシムル  
スカタコレナシトミラヨヘリソノイハレラ  
イカントイフニソモク人間界ノ老少  
不定ノコトヲオモフニツケテモイカナル



ヤマヒヲウケテカ死センヤカ、ル世ノナ  
カノ風情ナレハイカニモ一日モ片時モイ  
ソキテ信心決定シテ今度ノ往生極  
樂ヲ一定シテソノチ人間ノアリサマニ  
下カセテ世ヲスコスヘキコト肝要ナリト  
ミナク、コノロウヘシコノラモムキヲ心中ニ  
オモヒイレテ一念ニ弥陀ヲタムコノロラ  
フカクヲコスヘキモノナリアナカシコノク

明應七年初夏仲旬第一日

八十四歳老納書之

弥陀ノ名ヲキ、ウルコトノアルナラハ  
南无阿弥陀佛トタメミナヒト

一流安心ノ躰トイフ事

南无阿弥陀佛ノ六字ノスカタナリト云  
ヘシコノ六字ヲ善導大師釋シテイ分



言南无者即是歸命亦是發願廻  
向之義言阿彌陀佛者即是其行  
以斯義故必得往生トイヘリマツ南  
无トイフニ字ハスナチ歸命トイフニ  
早リ歸命トイフス衆生ノ阿彌陀佛  
後生タスケタマヘトタノミタマツルコ  
ロナリマタ發願廻向トイフスタノムトコ  
ロノ衆生ヲ攝取シテスケヒタマフコ  
ロ

ナリコレスナハチヤカテ阿彌陀佛ノ四  
字ノコノロナリサレハワレラコトキ愚  
癡闇鈍ノ衆生ハナニトコロラモチマ  
タ弥陀ヲハナニトタノムヘキツトイフニ  
モロクノ雜行ヲステク一向一心ニ後生  
タスケタマヘト弥陀ヲタノムハ決定極樂  
ニ往生スヘキコトサラニツノウタカヒア  
ルヘカラスコノユヘニ南无ノ二字ハ衆生ノ



彌陀ヲタム機ノカタナリクモ阿彌陀  
佛ノ四字ハタム衆生ヲタスクモ  
カタノ法ナルカニニコレスナク機法  
一躰ノ南无阿彌陀佛トウスコロナ  
リコノ道理アルカニニコラ一切衆生ノ  
往生ノ躰ハ南无阿彌陀佛トキコエタ  
リアナカシコノ

明應七年四月日

四四三

抑當國攝州東成郡生玉ノ庄内大  
坂トイフ在所ハ往古ヨリイカナル約東  
ノアリケルニヤサンヌル明應第五ノ秋  
下旬ノコロヨリカリワタナカラコノ在  
所ヲミツタシヨリステニカタノコトク一  
宇ノ坊舎ヲ建立セシメ當年ハハヤス  
テ三三年ノ星霜ヲヘタリキコレスナク

四四三



千往昔ノ宿縁アサカラサル因縁ナリ  
トオホ天ニヘリ又ソレニツイテコノ在  
所ニ居住セシムル根元ハアナカチニ  
生涯ヲコロヤスクスコシ榮花榮耀  
ヲコノミニマタ花鳥風月ニモコロヲヨ  
スアハレ无上菩提ノタメニハ信心決定  
ノ行者モ繁昌セシメ念佛ヲモテウサ  
ントモカラモ出来セシムルヤウニモアレ

カシトオモフ一念ノコロサシラハコフ  
分カリナリマタイサクカモ世間久ナ  
ントモ偏執ノヤカラモアリムツカシキ  
題目ナシトモ出来アラントキハスミ  
ヤカニコノ在所ニライテ執心ノコロヲ  
ヤメテ退出スヘキモノナリコレニヨリテ  
イヨク貴賤道俗ヲエラハス金剛  
堅固ノ信心ヲ決定セシメンコトマコトニ



彌陀如来ノ本願ニアヒカナヒ別シテ  
ハ聖人ノ御本意ニタリ又ヘキモノ歎ツ  
レニツイテ愚老ステニ當年ハ八十四歳  
マテ存命セシムル条不思議ナリマコ  
トニ當流法義ニモアヒカナフ歎  
ノアヒタ本望ノイタリコレニスクヘカラ  
サルモノ歎ニカレハ愚老當年ノ夏ヨロ  
ヨリ違例セシメテイマニライテ本復ノ

スカタコレナシツ井ニ六當年寒中ニ六  
カナラス往生ノ本懐ヲトクヘキ条一定  
トオモヒハシヘリアレク存命ノウチニ  
ミナク信心決定アレカシト朝夕オモ  
ヒハシヘリマコトニ宿善マカセトハイヒナカ  
ラ迷懐ノコロシハラクモヤムコトナシマ  
タハコノ在所ニ三年ノ居住ヲフルツノ甲  
斐トモオモフヘシアヒカマヘテノコノ一七



今日報恩講ノウチニライテ信心決定アリテ我人一同ニ往生極樂ノ本意ヲトケタマフヘキモノナリアナカシコク

明應七年十一月廿日ヨリハシメテコレヲヨミニテ人々ニ信ヲトラスヘキモノナリ

末代无智ノ在家止住ノ男女タラシトモカラハコ、ロラヒトツニシテ阿弥陀佛ヲフカクタラシメテイラセテサラニ餘ノカタヘコ、ロラフラス一心一向ニ佛タスケタマヘトマウサシ衆生ヲハタトヒ罪業ハ深重ナリトモカナラス弥陀如来ハスクヒマシマスヘシコレスナハチ第十七念佛往生ノ誓願ノコ、ロナリカクノコト



ク決定<sup>クマキヤウ</sup>シテノウヘニハ子テモサメテモイ  
ノチノアラレカキリハ稱名<sup>シヨウミヤウ</sup>念佛スヘキ  
モノナリアナカシコク

ソレハ<sup>谷</sup>方ノ法藏<sup>ホウザウ</sup>ヲシルトイフトモ後世<sup>ゴセ</sup>  
ヲミラサル人ヲ愚者<sup>グヤ</sup>トスタトヒ一文不<sup>イチモンブ</sup>  
知<sup>チ</sup>ノ尾入<sup>ビニラ</sup>道<sup>ダウ</sup>ナリトイフトモ後世<sup>ゴセ</sup>ヲシル  
ヲ智者<sup>チヤ</sup>トストイヘリシカレハ當流<sup>オウリウ</sup>ノコ

只アナカチニモロクノ聖教<sup>シヤウケウ</sup>ヲヨミモ  
ノヲシリタリトイフトモ一念<sup>イツン</sup>ノ信心<sup>シンシン</sup>  
ノイハレヲミラサル人ハイタツラ事<sup>コト</sup>ナ  
リトシルヘシサレハ聖人<sup>シヤウジン</sup>ノ御<sup>オ</sup>コトハ三毛<sup>サンモウ</sup>  
切<sup>キ</sup>ノ男女<sup>ナンニョウ</sup>タラシ身<sup>ミ</sup>ハ弥<sup>ミ</sup>陀<sup>タ</sup>ノ本願<sup>ホンガン</sup>ヲ信<sup>シン</sup>セ  
スシテハフツトタスカルトイフ事<sup>コト</sup>アルヘ  
カラストオホセラレタリコノユヘニイカナル  
女人<sup>ニョウニシ</sup>ナリトイフトモモロクノ雜行<sup>ザウギヤウ</sup>ヲ



ステ、一念ニ弥陀如来今度後生タ  
スケタマヘトフカクタノミ申サン人八十  
人モ百人モミナトモニ弥陀ノ報土ニ往  
生スヘキ事サラク、ウタカヒアルカラ  
サルモノナリアナカシコク

夫在家ノ尼女房タラシ身ハナニヤ  
ウモナク一心一向ニ阿弥陀佛ヲフカク

タノミマイラセテ後生タスケタマヘトマ  
ウサンヒトヲハミナク、御タスケアル  
ヘントオモヒトリテサラニウタカヒ  
ノコロユメク、アルヘカラスコレスナチ  
弥陀如来ノ御チカヒノ他カ本願ト  
ハ、ウスナリコノウヘニナヲ後生ノタ  
スカラシコトノウレシサアリカタサラオ  
モハ、タ、南无阿弥陀佛、トトナ



スキモノナリアナカシコク

抑サメ男子ナニシモ女人ニヨニシモ罪ツミノフカシラシトモカ  
ラハ諸佛シヨブチノ悲願ヒシヲタノミテモイマノ  
時分ジブンハ末代マシダイ悪世アクセナレハ諸佛シヨブチノ御オチカ  
ラミテハ中々ナカカナハサル時トキナリコシヨ  
リテ阿弥陀如来ワアミダト申マウ奉ルハ諸佛シヨブチ  
ニスクレテ十惡ジュアツ五逆ゴギャクノ罪人ザイニシヲ我ワレタス

ケントイフ大願ダイガンヲヲコシマシクテ阿  
弥陀佛ミダブツトナリ給タマヘリコノ佛ブツヲフカクタ  
ノミニテ一念ニチノム御オタスケ候サマシヘト申マウサン衆生シユジヤウ  
ヲ我ワレタスケスハ正覺キヤウカクナラシトチカヒマシマ  
ス弥陀ミダナレハ我等ワレラカ極樂ゴクラクニ往生ワウジヤウセシコ  
トハ更サラニウタカヒナシコノユヘニ一心ニシム一向ニチカウニ  
阿弥陀如来ワアミダニヨライタスケ給タマヘトフカク心ココロニウ  
タカヒナク信シシテ我身ワガミノ罪ツミノフカキ事コト



ヲハウチステ佛ホトケニマカセマイラセテ一念  
信心シンジンサタマラシ輩トモガ八十人ジュッパニシナカラ  
百人ヒヤクニナカラミニナ浄土ジヤウドニ往生ワウジヤウスヘキ  
事コトサラニウタカヒナシコノウヘニハナヲ  
くタフトクオモヒタテマツランコロノ  
ヲコラシ時トキハ南无阿弥陀佛ナムイダフツくト時トキ  
ヲモイハストコロヲモキラハス念佛ニブツ申マウス  
ヘシコレヲスナハチ佛恩ブツオン報謝ホウシャノ念佛ニブツト

申マウスナリアナカシコく

信心シンジン獲得キヤクドクストイフ第十八ダイジッパチ願ガンヲコ  
ロウルナリコノ願ガンヲコロウルトイフ南无ナモ  
阿弥陀佛アマイトフツノスカタヲコロウルナリコノ  
ユヘニ南无ナモト歸命クイメイスル一念ニツクノ處トコロニ発願ハツガン  
廻向エカウノコロアルヘシコレスナハチ弥陀如来ミダツライ  
ノ凡夫ボムブニ廻向エカウシマシマスコロナリコレヲ大ダイ



經ニハ令諸衆生功德成就トトケリ  
サレハ无始已來ツクリトツクル惡業煩  
惱ヲノコルトヨモナク願力不思議ヲモ  
テ消滅スルイハレアルカユヘニ正定聚不  
退ノクニ并ニ住ストナリコレニヨリテ煩  
惱ヲ断セスニテ涅槃ヲウトイヘルコノ  
コノナリ此義ハ當流一途ノ所談ナルモ  
シナリ他流ノ人ニ對シテカクコトク沙

汰アルヘカラサル所ナリ能々コノロウヘ  
キモノナリアナカシコノ

一念ニ弥陀ヲタノミタテマツル行者  
ニハ无上大利ノ功德ヲアタヘタマフコ  
ノヲ和讃ニ聖人ノイハク  
五濁惡世ノ有情ノ選擇本願信スレ  
ハ不可稱不可説不可思議ノ功德ハ行



者ノ身ニミテリコノ和讃ノ心ハ五濁惡世  
ノ衆生トイフ一切我等女人惡人ノ事  
ナリサレハカハルアサマシキ一生造惡ノ  
夫ナレトモ弥陀如来ヲ一心一向ニタシ  
マイラセテ後生タスケ給ヘトマウサシモ  
ノヲハカナラススクヒマシマスヘキコトサ  
ラニ疑ヘカラスカヤウニ弥陀ヲタシマ  
ウスモノニハ不可稱不可説不可思議ノ

大功德ヲアタヘマシマスナリ不可稱不  
可説不可思議ノ功德トイフコトハカ  
スカキリモナキ大功德ノコトナリコノ  
大功德ヲ一念ニ弥陀ヲタシマウス我等  
衆生ニ廻向シマシマスユヘニ過去未來現在  
ノ三世ノ業障一時ニツミキエテ正定聚  
ノクラ井マタ等正覺ノクラ井ナシトニサ  
タマルモノナリコノコノヲマタ和讃ニイハ



ク弥陀ノ本願信スヘシ本願信スルヒ  
トハミナ攝取不捨ノ利益ニ等正覺  
ニイタルナリトイヘリ攝取不捨トイフ  
ハコレモ一念ニ弥陀ヲタノミタテツル衆  
生ヲ光明ノナカニオサメトリテ信スル  
コノロタニモカハラ子ハステタマハストイ  
フコノロナリコノホカニイロクノ法門  
トモアリトイヘトモタ、一念ニ弥陀ヲ

タノム衆生ハミナコトクク報土ニ往生  
スヘキコトユメクウタカフコノロアルヘカラ  
サルモノナリアナカシコク

夫女人ノ身ハ五障ニ從トテオトコニマ  
サリテカハルフカキツミノアルナリコノ  
ニハ一切ノ女人ヲハ十カニシマス諸佛モ  
ワカチカラニテハ女人ヲハホトケニナシタ



マフコトサラニナシシカルニ阿弥陀如来  
コソ女人ヲハワレヒトリタスケントイフ  
大願ヲヨコシテスクヒタマフナリコノホ  
トケヲタマハスハ女人ノ身ノホトケニチ  
ルトイフコトアルヘカラサルナリコレニヨ  
リテナニトコロヲモモチマタナニト阿弥  
陀ホトケヲタノミマイラセテホトケニ  
ナルヘキツナレハナニヤウモイラスタハ

フタコロナク一向ニ阿弥陀佛ハカリヲ  
タノミマイラセテ後生タスケタマヘトオ  
モフコロヒトツミテヤスクホトケニナル  
ヘキナリコノコロノツユチリホトモウタ  
カヒナケレハカナラスノ極樂ヘマイリ  
テウツクシキホトケトハナルヘキナリ  
サテコノウヘニコロウヘキヤウハトキク  
念佛ヲマウシテカハルアサマシキワレラ



ヲキスクタスケマシマス阿弥陀如来ノ御  
恩ノ御ウレシサアリカタサヲ報セシ  
タメニ念佛マウスヘキハカリナリトコ  
ロウヘキモノナリアナカシコク

ソレ五劫思惟ノ本願トイフモ兆載永  
劫ノ修行トイフモタ、我等一切衆生  
ヲアナカチニタスケ給ハシカタメノ方便

ニ阿弥陀如来御辛勞アリテ南无  
阿弥陀佛トイフ本願ヲタテマシク  
テマヨヒノ衆生ノ一念ニ阿弥陀佛ヲ  
タノミマイラセテモロクノ雜行ヲステ  
一向一心ニ弥陀ヲタノマン衆生ヲタス  
ケスシハワレ正覺ナラシトチカヒ給ヒテ  
南无阿弥陀佛トナリマシマスコレスナハ  
子我等カヤスク極樂ニ往生スヘキハ



レナリトシルヘシサハ南无阿弥陀佛  
ノ六字ノコロハ一切衆生ノ報土ニ往生ス  
ヘキスカタナリコノユヘニ南无ト歸命スハ  
チカテ阿弥陀佛ノ我等ヲタスケタマハ  
ルコ、ロナリコノユヘニ南无ノ二字ハ衆生ノ  
弥陀如来ニムカヒタテマツリテ後生タ  
スケタマヘトマウスコ、ロナルヘシカヤウニ  
弥陀ヲタノム人ヲモラサススクヒタマフ

コ、ロコソ阿弥陀佛ノ四字ノコ、ロニテ  
アリケリトオモフヘキモノナリコレニヨリ  
テイカナル十悪五逆五障三従ノ女人ナ  
リトモモロクノ雜行ヲステクヒタスラ  
後生タスケタマヘトマウサン人ヲハタト  
ヘハ十人モアレ百人モアレミニチコトクク  
モラサスタスケタマフヘシコノヲモムキヲ  
ウタカヒナク信セン輩ハ眞實ノ弥陀ノ



淨土ニ往生スヘキモノナリアナカシコク

當流ノ安心ノ義トイフタ、南无阿  
彌陀佛ノ六字ノコトナリタトハ南无  
ト歸命スレハヤカテ阿彌陀佛ノタス  
ケタヘルコトナルカユヘニ南无ノ二字ハ  
歸命ノコトナリ歸命トイフハ衆生  
ノモロクノ雜行ヲステク阿彌陀佛後

生タスケタマヘト一向ニタノミタテマツル  
コトナルヘシコトユヘニ衆生ヲモラサス弥  
陀如来ノヨクシロシメシテタスケマシ  
マスコトナリコレニヨリテ南无トタノ  
ム衆生ヲ阿彌陀佛ノタスケマシテ道  
理ナルカユヘニ南无阿彌陀佛ノ六字ノ  
スカタハスナチワレラ一切衆生ノ平等  
ニタスカリツルスカタナリトシラルハナリ



サレハ他カノ信心ヲウルトイフモコレシカシ  
ナカラ南无阿弥陀仏ノ六字ノコロナリ  
コトニ一切ノ聖教トイフモタ、南无阿  
弥陀佛ノ六字ヲ信セシメンカタメナリ  
トイフコロナリトオモフヘキモノナリ  
アガカシコク

聖人一流ノ御勸化ノヲモムキハ信心ヲ

モテ本トセラレ候ソノユハモロクノ雜  
行ヲナケステク一心ニ弥陀ニ歸命ス  
ハ不可思議ノ願カトシテ佛ノカタヨリ  
往生ハ治定セシメタマフソノクラ井ヲ一  
念發起入正定之聚トモ釋シソノウヘ  
ノ稱名念佛ハ如来ワカ往生ヲサタメタ  
マヒシ御息報盡ノ念佛トコロウヘキナ  
リアナカシコク

御息報盡ノ念佛トコロウヘキナ  
リアナカシコク



抑<sup>ク</sup>御<sup>ゴ</sup>正<sup>シ</sup>息<sup>ス</sup>ノウチニ<sup>ニ</sup>恭<sup>サ</sup>謝<sup>シ</sup>ヲイタシヨ  
ロサシヲ<sup>ハ</sup>コヒ<sup>コ</sup>報<sup>ホ</sup>恩<sup>オン</sup>謝<sup>シ</sup>德<sup>トク</sup>ヲナサントオ  
モヒテ<sup>ニ</sup>聖<sup>シ</sup>人<sup>ニ</sup>ノ御<sup>オ</sup>下<sup>カ</sup>ニ<sup>ニ</sup>イ<sup>ラ</sup>シヒトノナカ  
ニ<sup>ラ</sup>イ<sup>テ</sup>信<sup>シ</sup>心<sup>ヲ</sup>ヲ<sup>ハ</sup>獲<sup>ク</sup>得<sup>ル</sup>セシメタルヒトモ  
アルヘシマ<sup>タ</sup>不<sup>フ</sup>信<sup>シ</sup>心<sup>ノ</sup>トモカラ<sup>ラ</sup>モアルヘシ  
モテ<sup>テ</sup>ノホカ<sup>ノ</sup>大<sup>ダイ</sup>事<sup>ニ</sup>ナリソノユヘ<sup>ハ</sup>信<sup>シ</sup>心<sup>ヲ</sup>  
決定<sup>セ</sup>ス<sup>ハ</sup>今<sup>イマ</sup>度<sup>ニ</sup>ノ<sup>ホ</sup>報<sup>ホ</sup>土<sup>ト</sup>ノ<sup>ワ</sup>往<sup>ワ</sup>生<sup>シ</sup>ハ<sup>フ</sup>不<sup>フ</sup>定<sup>シ</sup>

ナリサレハ<sup>フ</sup>不<sup>フ</sup>信<sup>シ</sup>ヒトモスミヤカニ<sup>ニ</sup>決<sup>ケ</sup>定<sup>ス</sup>ノ  
コ<sup>ロ</sup>ヲ<sup>ト</sup>ルヘシ<sup>ニ</sup>人<sup>ニ</sup>間<sup>ハ</sup>不<sup>フ</sup>定<sup>シ</sup>ノサカヒナリ  
極<sup>ク</sup>樂<sup>ラク</sup>ハ<sup>チ</sup>常<sup>ジョウ</sup>住<sup>ジュ</sup>ノ<sup>ク</sup>國<sup>ニ</sup>ナリサレハ<sup>フ</sup>不<sup>フ</sup>定<sup>シ</sup>ノ<sup>ニ</sup>人<sup>ニ</sup>間<sup>ハ</sup>  
ニ<sup>ラ</sup>ラ<sup>ン</sup>ヨリ<sup>モ</sup>常<sup>ジョウ</sup>住<sup>ジュ</sup>ノ<sup>ク</sup>極<sup>ク</sup>樂<sup>ラク</sup>ヲ<sup>チ</sup>カ<sup>フ</sup>ノ<sup>キ</sup>  
モノナリサレハ<sup>フ</sup>當<sup>トウ</sup>流<sup>リウ</sup>ニ<sup>ハ</sup>信<sup>シ</sup>心<sup>ノ</sup>ノ<sup>カ</sup>タ<sup>ラ</sup>モテ  
サキトセラレタルソノユヘ<sup>ヲ</sup>ヨク<sup>ク</sup>シ<sup>ラ</sup>ス<sup>ハ</sup>  
イ<sup>タ</sup>ツ<sup>ラ</sup>コトナリ<sup>イ</sup>ソ<sup>キ</sup>テ<sup>ア</sup>安<sup>アン</sup>心<sup>ニ</sup>決<sup>ケ</sup>定<sup>ス</sup>シ  
テ<sup>ニ</sup>淨<sup>ジユウ</sup>土<sup>ニ</sup>ノ<sup>ワ</sup>往<sup>ワ</sup>生<sup>シ</sup>ヲ<sup>チ</sup>カ<sup>フ</sup>ヘ<sup>キ</sup>ナ<sup>リ</sup>ソ<sup>レ</sup>人<sup>ニ</sup>間<sup>ハ</sup>



ニ流布シテミニチ人ノコノロエタルトアリ  
ナニノ分別モナククチニタ、稱名ハカリ  
ヲトナヘタラハ極樂ニ往生スヘキヤウニ  
オモヘリソレハオホキニオホツカナキ次第  
ナリ他カノ信心ヲトルトイフモ別ノコトニ  
ハアラス南无阿弥陀佛ノ六ノ字ノコノロ  
ヲヨクシリタルヲモテ信心決定ストハイ  
フナリソモく信心ノ躰トイフス經ニイ

ク聞其名号信心歡喜トイヘリ善導  
ノイハク南无トイフス歸命マタコレ發願  
趣向ノ義ナリ阿弥陀佛トイフスナハ  
チソノ行トイヘリ南无トイフスニ字ノコ  
ノモロノノ雜行ヲステ、ウタカヒナク  
一心一向ニ阿弥陀佛ヲタノミタテマツル  
コノロナリサテ阿弥陀佛トイフ四ノ字ノ  
コノロハ一心ニ弥陀ヲ歸命スル衆生ヲヤ



ウモナクタスケタマヘルイハレカスナハチ  
阿彌陀佛ノ四ノ字ノコ、ロナリサレハ  
南无阿彌陀佛ノ身ヲカクノコトクコ  
、ロエワケタルヲ信心ヲトルトハイフナリ  
コレスナハチ他カノ信心ヲヨクコ、ロエタル  
念佛行者トハ、ウスナリアナカシコク

當流ノ安心ノヲモムキヲクハシクシラシト

オモハンヒトハアナカチニ智慧才覺モイ  
ラスタ、ワカ身ハツミフカキアサマシキ  
モノナリトオモヒトリテカ、ル機マテモ  
タスケタマヘルホトケハ阿彌陀如来ハカ  
リナリトシリテナニノヤウモナクヒトス  
チニコノ阿彌陀ホトケノ御袖ニヒシト  
スカリマイラスルオモヒヲナシテ後生タ  
ケタマヘトタノミマウセハコノ阿彌陀如来



ハフカクヨロコヒマシクテツノ御身ヨリ  
八方四千ノオホキナル光明ヲハナチテ  
ソノ光明ノナカニソノ人ヲオサメイレテ  
ヲキタマフヘシサレハコノコノラ經ニ光  
明遍照十方世界念佛衆生攝取不捨  
トハトカレタリトコロウヘシサズハワカ身  
ノホトケニナラシスルコトハナニワツラ  
ヒモナシアラ殊勝ノ超世ノ本願ヤアリ

【五ノ下】

カタノ弥陀如来ノ光明ヤコノ光明縁  
ニアヒタテマツラスハ元始ヨリコノカタ  
ノ无明業障ノオソロシキヤマヒノナホ  
ルトイフコトハサラニモテアルヘカラサル  
モノナリシカルニコノ光明ノ縁ニモヨホサ  
レテ宿善ノ機アリテ他カ信心トイフ  
コトヲハイマステニエタリコレシカシナカ  
ラ弥陀如来ノ御カタヨリサツケマシク



タル信心トハヤカテアラハニシラレタリ  
 カルカスニ行者ノヲコストコロノ信心ニ  
 アラス弥陀如来他カノ大信心トイフ  
 コトハイマコソアキラカニシラレタリコレ  
 ヨリテカタシケナクモヒトタヒ他カノ信  
 心ヲエタラン人ハミナ弥陀如来ノ御恩ヲ  
 オモヒハカリテ佛恩報謝ノタメニツ子ニ  
 稱名念佛ヲマウシタテマツルヘキモノナ

リアナカシコク

ソレ南无阿弥陀佛トマウス文字ハソ  
 ノカスワツカニ六字ナレハサノミ功能ノ  
 アルヘキトモオホエサルニコノ六字ノ名  
 号ノウチニ六无上甚深ノ功德利益ノ  
 廣大ナルコトサラニソノキハマリナキモ  
 ノナリサレハ信心ヲトルトイフモコノ六字



ノウチニコモレリトシルヘシサラニ別ニ信  
心トテ六字ノホカニハアルヘカラサルモノ  
ナリ

抑コノ南无阿弥陀佛ノ六字ヲ善導  
釋シテイハク南无トイフハ歸命ナリ  
タコレ發願廻向ノ義ナリ阿弥陀佛ト  
イフハソノ行ナリコノ義ヲモテノユヘニカチ  
ラス往生スルコトヲウトイヘリシカレハコ

ノ釋ノコノロヲナニトコノロウヘキソトイ  
フニタトヘハ我等コトキノ悪業煩惱ノ  
身ナリトイフトモ一念ニ阿弥陀佛ニ歸  
命セハカナラスソノ機ヲシロシメシテタ  
スケタマフヘシソレ歸命トイフハスナチ  
タスケタマヘトマウスヨリサレハ一念ニ弥陀  
ヲタノム衆生ニ无上大利益ノ功德ヲアタヘ  
タマフヲ發願廻向トハマウスナリコノ發願



廻向ノ大善大功德ヲワレラ衆生ニアタ  
ヘマシマスユヘニ无始曠劫ヨリコノカタツ  
クリヲキタル悪業煩惱ヲハ一時ニ消滅  
シタマフユヘニワレラカ煩惱悪業ハコトク  
クミナキエテステニ正定聚不退轉ナ  
ントイフクラ井ニ住ストハイフナリコノ  
ユヘニ南无阿弥陀佛ノ六字ノスカタ  
ハワレラカ極樂ニ往生スヘキスカタラア

ラハセルナリトイヨクシラレタルモノ  
ナリサレハ安心トイフモ信心トイフモコ  
ノ名号ノ六字ノコハロヲヨククコハロウ  
ルモノヲ他ガノ大信心ヲエタルヒトハナ  
ツケタリカハル殊勝ノ道理アルカユヘニ  
フカク信シタマツルヘキモノナリアチ  
カシコク



ソレ一切井ナクノ女人ニヨシノ身ニハ人トシレスツミノカ  
キコト上ジヤウ臈ニモ下ケス主ニモヨラヌアサマ  
シキ身ニナリトオモフヘシソレニツキテハ  
ナニトヤウニ跡ミ随ダヲ信シスヘキソトイフニ  
ナニノワツラヒモナク阿ア弥ミ陀ダ如ニ来ライヲヒ  
シトタノミマイラセテ今コ度ムノ一井ナク大事シノ  
後ゴ生シヤウタスケタマヘトマウサン女人ニヨシヲハア  
ヤマタスダスケタマフヘシサテワカ身ニノツ

ミノフカキコトヲハウチステ、弥ミ陀ダニマ  
カセマイラセテタ、一心井ナクニ跡ミ随ダ如ニ来ライ後ゴ  
生シヤウタスケタマヘトタノミマウサハソノ身ニ  
ヲヨクシロシメシテタスケタマフヘキコト  
ウタカヒアルヘカラスタトハ六十人ジヤウアリト  
モ百人ヒヤクアリトモミナコトクク極ゴ樂ラクニ  
往ワ生シヤウスヘキコトサラフニソノウタカフコホ  
ツユホトモモツヘカラスカヤウニ信シセン女ニヨ



人ハ浄土ニムルヘシカクノコトクヤスキコ  
トヲイマ、テ信シタテマツラサルコトノ  
アサマシサヨトオモヒテナラノク、フカク  
弥陀如来ヲタノミタテマツルヘキモノナ  
リアナカシコク

夫弥陀如来ノ本願トマウスハナニタル機  
ノ衆生ヲタスケ給ソ又イカヤウニ弥陀

ヲタノミイカヤウニ心ヲモチテタスカル  
ヘキヤラシマツ機ヲイハテ六十悪五逆ノ罪  
人ナリトモ五障三從ノ女人ナリトモサ  
ラニソノ罪業ノ深重ニコ、ロヲハカクヘカ  
ラスト、他カノ大信心一ニテ眞實ノ極樂  
往生ヲトクヘキモノナリサレハソノ信心ト  
イフハイカヤウニコ、ロヲモチテ弥陀ヲハ  
ナニトヤウニタノムヘキヤラシソレ信心ヲ



トルトイフスヤウモナクタ、モロクノ雜  
行雜修自カナントイフワロキ心ヲ  
リステク一心ニラカク弥陀ニ歸スルコ  
ノウタカヒナキヲ真實信心トハマウス  
ナリカクノコトク一心ニタノミ一向ニタム  
衆生ヲカタシケナクモ弥陀如来ハヨク  
シロシメシテコノ機ヲ光明ヲハナチテヒ  
カリノ中ニオサメヲキマシクテ極樂へ

往生セシムヘキナリコレヲ念佛衆生ヲ  
攝取シタマフトイフコトナリコノウヘニ  
タトヒ一期ノアヒタマウス念佛ナリトモ佛  
恩報謝ノ念佛トコロウヘキナリコレヲ  
當流ノ信心ヲヨクコロエタル念佛行  
者トイフヘキモノナリアナカシコク



夫人間ノ浮生ナル相ヲツラク観スル  
 ニオホヨソハカナキモノハコノ世ノ始中終  
 下ホロシノコトクナル一期ナリサレハイマタ  
 万歳ノ人身ヲウケタリトイフ事ヲキ  
 カス一生スキヤスシイマニイタリテタレカ百  
 年ノ形骸ヲタモツヘキヤ我ヤサキ人ヤ  
 サキケフトモシラスアストモシラスヲク  
 レサキタツ人ハモトノシツクスエノ露ヨ

リモシケシトイヘリサレハ朝ニハ紅顔ア  
 リテ夕ニ白骨トナレル身ナリスニ无常  
 ノ風キタリヌレハスナハチフタツノマナコタ  
 チマチニトチヒトツノイキナカクタエヌレ  
 ハ紅顔ムナシク變シテ桃李ノヨソホヒ  
 ヲウシナヒヌルトキハ六親眷屬アツマ  
 リテナケキカナシメトモ更ニソノ甲斐  
 アルヘカラスサテシモアルヘキ事ナラ子



ハトテ野ヤダ外ガイニヲクリテ夜半ヨハノケフリト  
ナシハテヌレハタ、白骨ハクコチノミソノコレリア  
ハレトイフモ中ナカノヲロカナリサレハ人間ニジン  
ノ公カナキ事コトハ老ラウ少セウ不定フヂヤウノサカヒナレハ  
タレノ人ヒトモハヤク後生ゴシヤウノ一大事イッサイジヲ心ココロニカ  
ケテ阿弥陀佛ワアミダブツヲフカクタノミマイヤラセ  
テ念佛チムブツマウスヘキモノナリアナカシコノク

ソレ一切ソレニヨシノ女人ニヨシノ身ミハ後生ゴシヤウヲ大事ダイジニオモ  
ヒ佛法ブツポフヲタフトクオモフ心ココロアラハナシ  
ヤウモナク阿弥陀如来ワアミダブツライヲフカクタノ  
ミマイヤラセテモロクノ雜行ザフギヤウヲフリス  
テ井チシム一心ニシムニ後生ゴシヤウヲ御オシタスケ候サクラヘトヒシ  
トタノマン女人ニヨシハカナラス極樂ゴクラクニ往生オウジヤウス  
ヘキ事コトサラニウタカヒアルヘカラスカヤ  
ウニオモヒトリテノチハヒタスヲ弥陀ミダブツ如ニヨ